



貯湯タンクユニット

SHP-T37DW

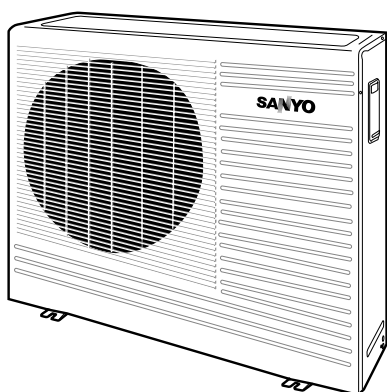
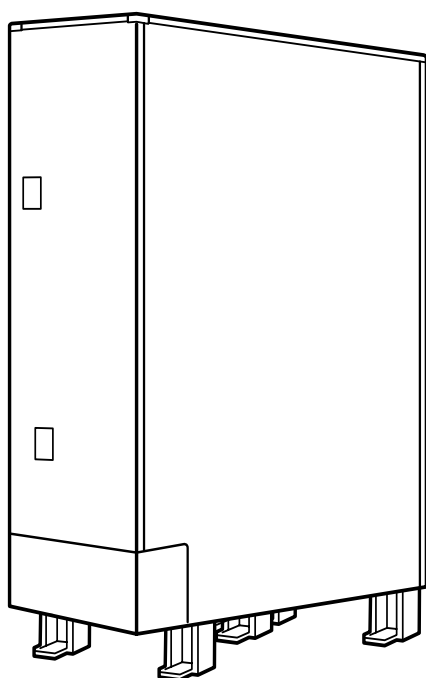
ヒートポンプユニット

SHP-C45D

デラックスリモコンセット (RCS-HS37DW-IP)

RCS-HD37DW-IP、RCS-HF37DW-IP

取扱説明書



このたびは、自然冷媒ヒートポンプ給湯機をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、大切に保管して、必要なときにご参照ください。

も く じ

はじめに

特長	1
エコキュートとは	2
安全上のご注意	3
ご使用上の注意	7
各部のなまえ	8

使いかた

運転前の準備	11
時刻を合わせる	12
沸上げモードを選ぶ	13
沸増しをする	17
給湯温度を決める	18
シャワー温度を決める	19
ふろ自動運転を行う	20
ふろ自動運転を予約する	23
おいだき運転を行う	25
たし湯運転を行う	26
さし湯運転を行う	27
ぬるく運転を行う	28
ふろ配管を洗浄する	29
インターホン機能を使う	30
音量を変える	31
表示画面のモードを切替える	31
電力量・使用湯量を見る	32

このようなときは

凍結のおそれがあるとき	33
数日間お湯を使用しないとき	35
長期間お湯を使用しないとき	36
停電したときや断水・	
水道工事が行われるとき	37

お手入れ

点検	38
----	----

故障かな？

修理を依頼される前に	40
エラー表示がでたら	42

その他

エコキュートの上手な使い方 (「残湯不足」「湯量不足」が点滅したら)	43
仕様	44
契約電力制度	45
アフターサービス	46

はじめに 特長

パワフル給湯の高圧力型

- ・高圧力型なので強力シャワーと高速給湯で快適なバスタイムが楽しめます。

地球環境にやさしい

- ・冷媒に自然冷媒の CO_2 を採用しているので、オゾン層破壊係数 = 0、地球温暖化係数 = 従来のフロン冷媒の約 1/1700 です。

充実機能リモコン

- ・音声機能、インターホン機能など使う人に優しい機能を搭載。
- ・大型操作ボタンにより、操作ミスを防止します。

省エネ・省コスト

- ・ヒートポンプ式により、給湯にかかるエネルギーは従来の電気温水器よりお得です。
- ・安価な深夜電力でお湯を貯えて利用するので、電気料金がお得です。

時間帯別電灯契約専用です

- ・機器の性能を最大限に発揮させ、経済的に運転するために電力会社と時間帯別電灯／季節別時間帯別電灯契約をしてください。
契約方法は電力会社または販売店までご相談ください。



はじめに エコキュートとは

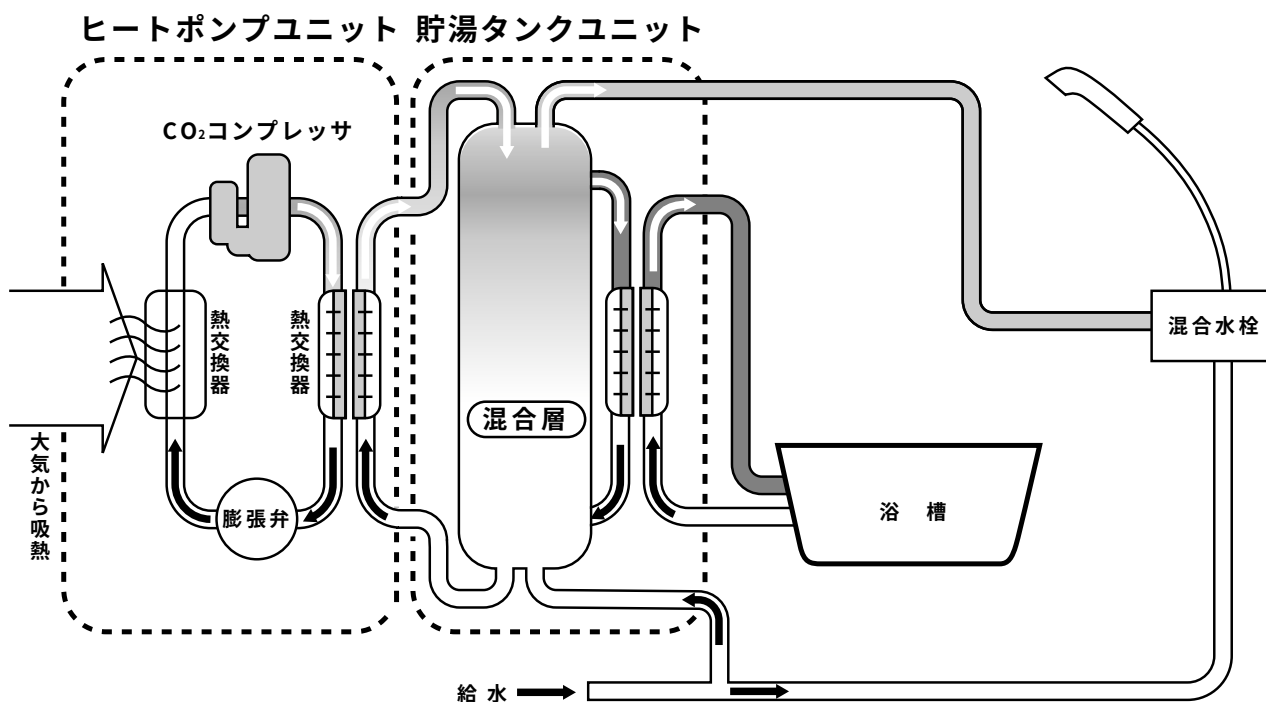
自然冷媒ヒートポンプ給湯機エコキュートとは

ヒートポンプユニット内に封入された冷媒の働きを利用し、大気の熱を集め、お湯を沸かし、貯湯タンクユニットにお湯を貯めて利用するシステムです。

また、冷媒には自然冷媒であるCO₂（二酸化炭素）を使用し、地球環境に配慮したヒートポンプ給湯機です。

エコキュートは、深夜電力を使って電気料金を節約します。そのため、ご使用前には必ず時刻を合わせてください。

ヒートポンプのしくみ図



はじめに 安全上のご注意

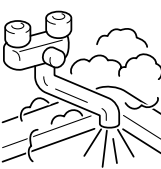
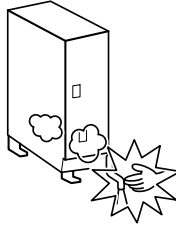
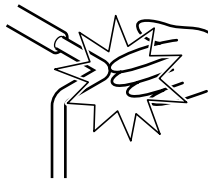
■安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読み下さい。

■ここに示した事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

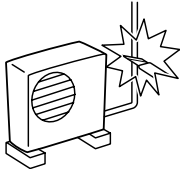
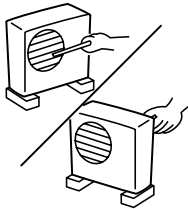
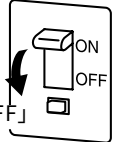
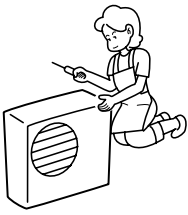
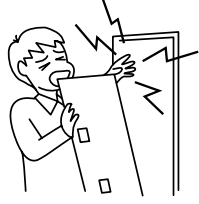
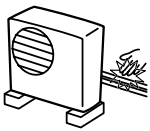
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害や物的損害に結びつく可能性が大きいもの

■絵表示には次のような意味があります。

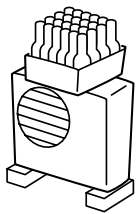
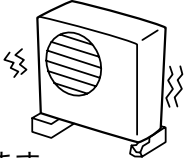
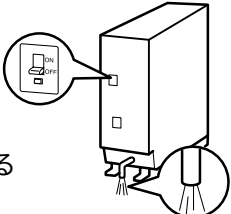
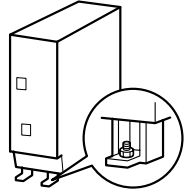
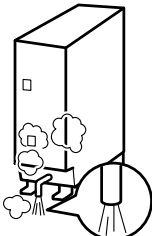
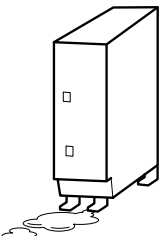
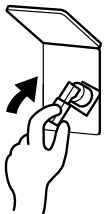
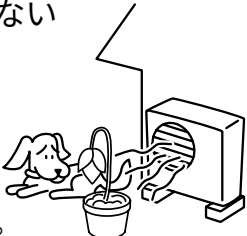
	一般的な禁止事項		分解禁止		アース接続確認
	必ず行う事項		接触禁止		

 警告	
給湯時は湯水混合栓に手を触れない   やけどをすることがあります。	使いはじめはやけどに注意する   特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。
排水時は排水管や排水に手をふれない   やけどをすることがあります。	逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない   やけどをすることがあります。
おいだき、さし湯、たし湯およびふろ自動（保温）運転を使用するときは、浴槽アダプターに近づかない   やけどをすることがあります。 浴槽アダプター	子供を浴槽内で遊ばせない また、浴槽アダプター付近に潜ったりしない   思わぬ事故の原因になります。 浴槽アダプター

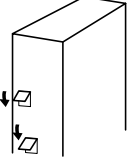
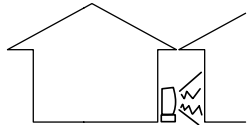
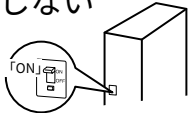
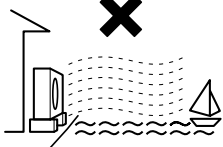
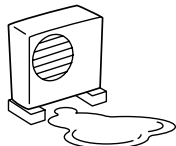
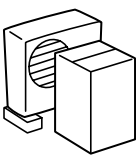
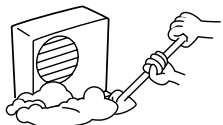
はじめに 安全上のご注意

 警告	
電源コードを破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままで使用しない  感電や火災の原因になります。 	シャワー使用時や入浴時は、湯温を指先などで確認する  やけどをすることがあります。 
アース工事がされていることを確認する  故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの工事がされていないときは、据付工事店へお問い合わせ下さい。 	浴槽にお湯がないときは、おいだきスイッチを押さない  やけどをすることがあります。浴槽にお湯がないときも、おいだきスイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。
ヒートポンプユニットのフィンに触ったり、空気吸込口・吹出口に手や棒を入れない  やけど・ケガをすることがあります。 	異常時は、漏電しゃ断器の電源レバーを下げて電源を「OFF」にし、お買い上げの販売店へ連絡する  電源レバー  「OFF」 異常のまま使用すると、故障や感電、火災の原因になります。
修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない  発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。 	貯湯タンクユニットの前パネルを開けない  開けると、感電することがあります。 
ヒートポンプ配管に手を触れない  やけどをすることがあります。 	機器の近くにガス類や引火物を置かない  発火・火災の原因になります。 
漏電しゃ断器の動作を確認する  故障のまま使用すると、感電する恐れがあります。  テストボタン	給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う  やけどをすることがあります。浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしないでください。

はじめに 安全上のご注意

 注意	
機器に乗ったり、ものを載せたり配管に力を加えたりしない   事故・やけどの原因になります。	ヒートポンプユニットの据付台が傷んだ状態で使用しない   ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。
一ヶ月以上使用しないときは、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの水抜きをする   排水しないと水質が変化することがあります。	貯湯タンクユニットの脚がアンカーボルトで固定されているか確認する   固定されていないと、地震のとき、貯湯タンクユニットが倒れてけがをすることがあります。
貯湯タンクの熱湯を直接排水しない   やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがあります。	床面が防水・排水処理されているか確認する   処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。
配管の凍結予防対策を確認する  凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。	機器を満水にしてから電源を入れる  機器に水がない状態で電源を入れると、故障の原因になります。
逃し弁の点検をする   点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。	浴槽アダプターをふさがない   配管が故障し、水漏れすることがあります。
ヒートポンプユニットの近辺にぬれて困るものは置かない  ドレン水が出ます。また配管及び接続部から露が落下する場合があります。	動植物に直接風を当てない   動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

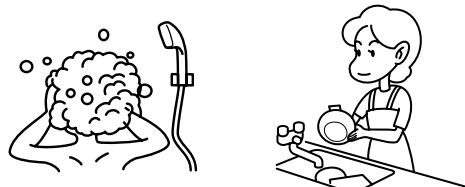
はじめに 安全上のご注意

 注意	
操作カバーは閉じる   開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電をすることがあります。	設置は隣家に配慮した場所を選ぶ   運転音や振動が伝わりにくい場所、隣家の迷惑にならない場所をお選び下さい。
硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤を使用しない   本体や配管が故障し、水漏れをすることがあります。入浴剤や洗剤を使用するときは、その注意書きにしたがってください。	凍結予防のため冬期は、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にしない   配管が凍結し、水漏れすることがあります。電源を「OFF」にする場合は、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。
防水処理・排水処理をした床面に設置されていることを確認する。  万が一の漏水のときに階下などに被害をおよぼすおそれがあります。	塩害地には設置しない   機器故障の原因になります。
冠水するところには設置しない   機器故障の原因になります。	停電復帰後の1分間は、シャワー・給湯を使用しないでください。  熱いお湯が出る場合があります。
ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げになるものを置かない   通風が妨げられると性能低下や故障の原因になります。	積雪時には除雪をする   ヒートポンプユニットや貯湯タンクユニットの周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。
そのまま飲用しない  長期間のご使用によりタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、次の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。	- 必ず水質基準に適合した水道水を使用してください。 (カルシウム分等が析出し、たい積して配管のツマリの原因になりますので、水質硬度は100mg/L以下にしてください。) - 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっていた水）は、雑用水としてお使いください。 - 固形物や変色、異臭があった場合は、飲用せずに、直ちに点検依頼を行ってください。

はじめに ご使用上の注意

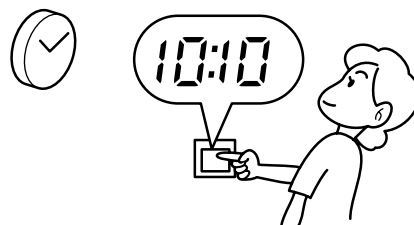
お湯を上手に使う

- 1日に使用できるお湯の量は限りがあります。お湯の使いすぎに注意してください。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
- ・ シャワーはこまめに止めながら使用してください。
- ・ 洗いものをするときは、ぬるめの温度で、止めながら使用してください。
- ・ 前日のふろの残り湯の沸かし直しは、しないでください。タンク内のお湯を多量に使用しますとお湯切れの原因になる場合があります。
- ・ リモコンの残湯量表示にご注意ください。残湯量が少ないと湯切れする場合があります。



リモコンの時刻を確認する

- 初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時計表示部に「—」が点滅する場合があります。その場合「時刻を合わせる」(12ページ)にしたがって現在時刻を設定してください。
- 月に1度はリモコンの時刻を確認、修正してください。
時刻がずれていると、タンク内を沸上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になります。



ふろ自動運転中の給湯

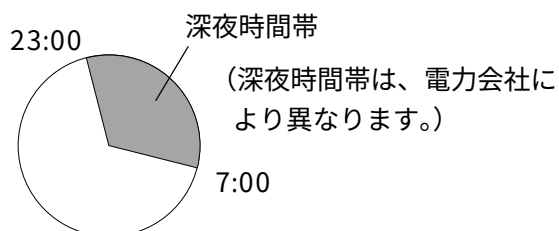
- ふろ自動運転中にシャワー、蛇口を使用しますと、ふろ湯張り、自動たし湯などのふろ自動運転操作は一時休止します。
- シャワー、蛇口を止めるとふろ自動運転を再開します。

湯張りをするときのお願い

- 湯張りをするときには、次のことをご確認ください。
 - ・ 排水栓が閉まっていることを確認
 - ・ 浴槽のふたをする
- 残り湯があっても湯張りできます。「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

深夜時間帯のご使用について

- 給湯機は、深夜時間帯になってリモコンに  マークが表示されているときにお湯を沸かします。この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸増しを行い電気代が高くなる場合があります。



機器の設置状況を確認する

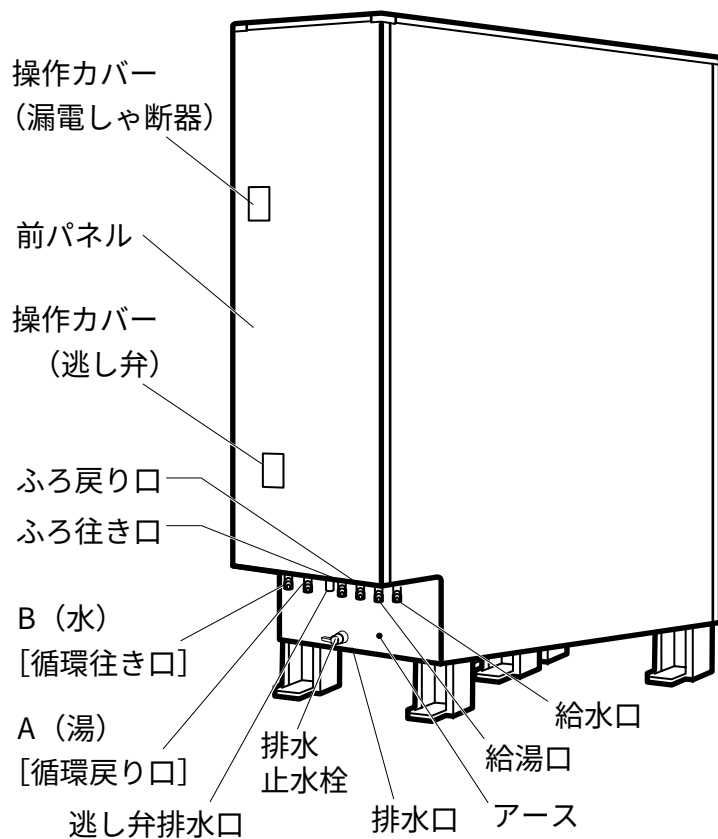
以下の場所に設置されている場合は、事故や故障の原因となり機器の性能も保証できません。

- 最低気温が -10°C 以下となる場所
- 浴槽と同一屋内 (貯湯タンクユニットのみ)
- 屋内 (ヒートポンプユニットのみ)
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段: 避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 給水圧が低い場合 (200kPa 以下) は、お湯の出が悪い場合や、お湯が出なくなることがあります。

はじめに 各部のなまえ

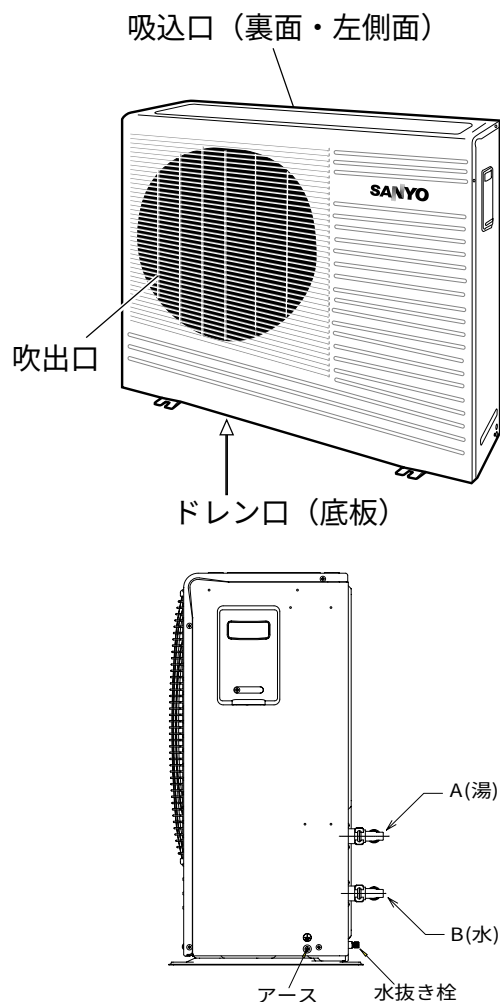
貯湯タンクユニット

SHP-T37DW

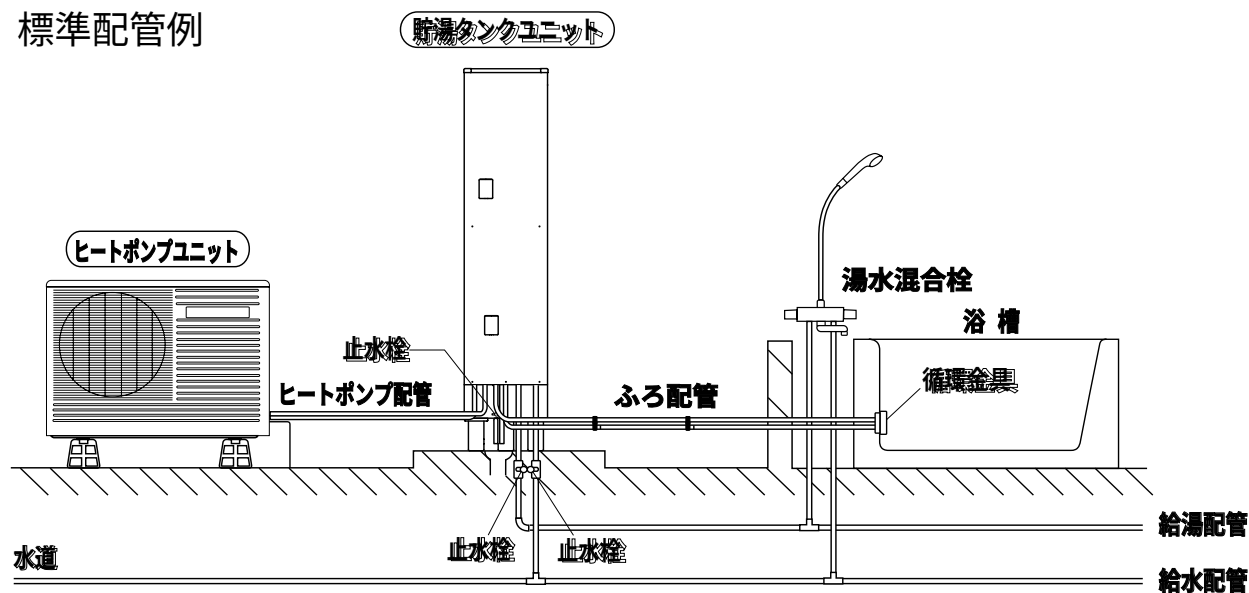


ヒートポンプユニット

SHP-C45D



標準配管例

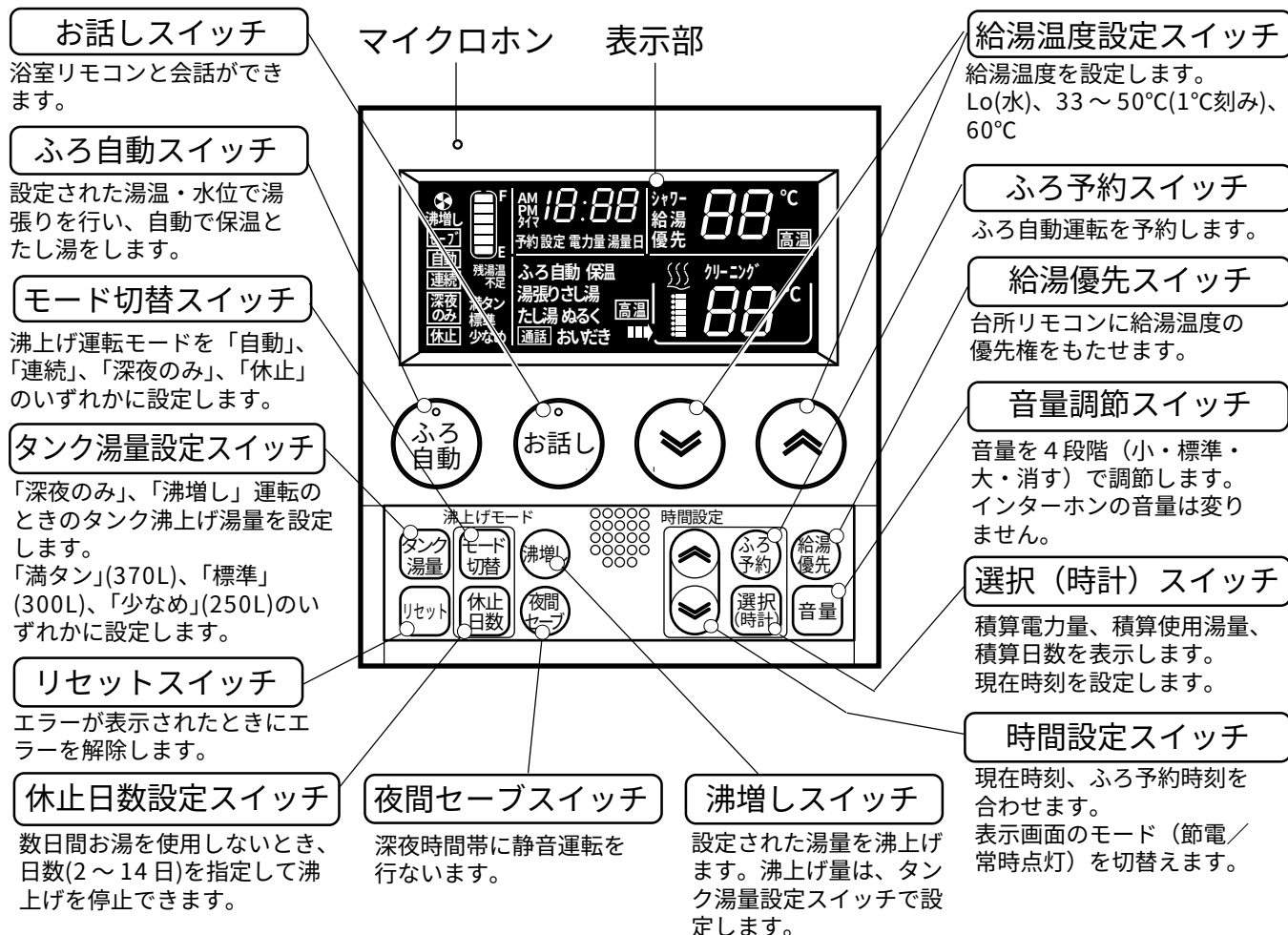


はじめに 各部のなまえ

デラックスリモコン

台所リモコン(RCS-HD37DW-IP)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。(ふたを開いています。)



表示部

省エネのため、操作後約30分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合はP31をご参照ください。

沸上げ運転表示部

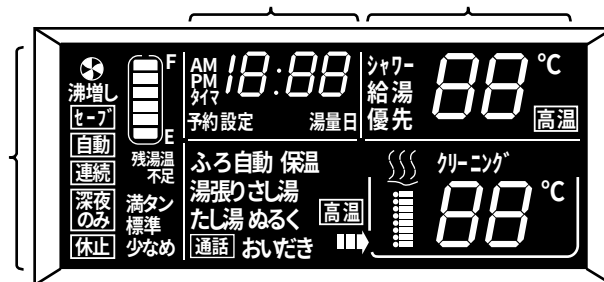
- ・各種運転表示
- ・沸上げ動作表示
- ・設定湯量表示
- ・残湯量表示
- ・セーブ運転表示

時刻表示部

- ・時刻表示
- ・ふろ予約時刻表示
- ・エラー表示
- ・休止日数表示
- ・ふろ保温時間表示
- ・積算電力量、積算使用湯量、積算日数表示

給湯表示部

- ・給湯設定温度
- ・優先表示
- ・高温注意表示



ふろ運転/通話表示部

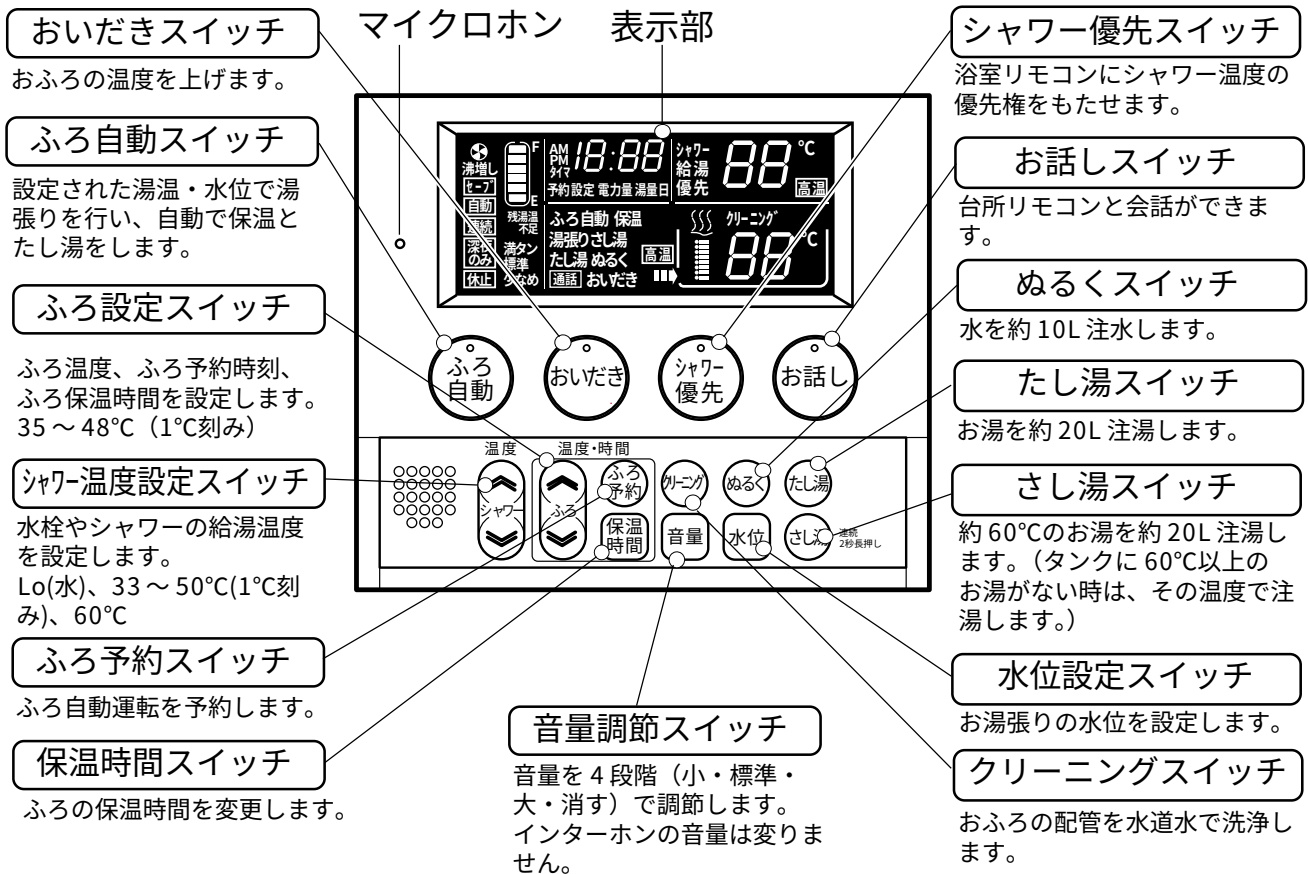
- ・各種運転表示
- ・お湯張り水位表示
- ・お湯張り動作表示
- ・ふろ設定温度表示
- ・高温注意表示
- ・インターホン動作表示

はじめに 各部のなまえ

デラックスリモコン

ふろリモコン(RCS-HF37DW-IP)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。(ふたは開いています。)



表示部

省エネのため、操作後約30分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合は、台所リモコンで「表示画面のモード切替え」をしてください。(31ページご参照。)

沸上げ運転表示部

- ・各種運転表示
- ・沸上げ動作表示
- ・設定湯量表示
- ・残湯量表示
- ・セーブ運転表示

時刻表示部

- ・時刻表示
- ・ふろ予約時刻表示
- ・エラー表示
- ・休止日表示
- ・ふろ保温時間表示
- ・積算電力量、積算使用湯量、積算日表示

給湯表示部

- ・給湯設定温度
- ・優先表示
- ・高温注意表示



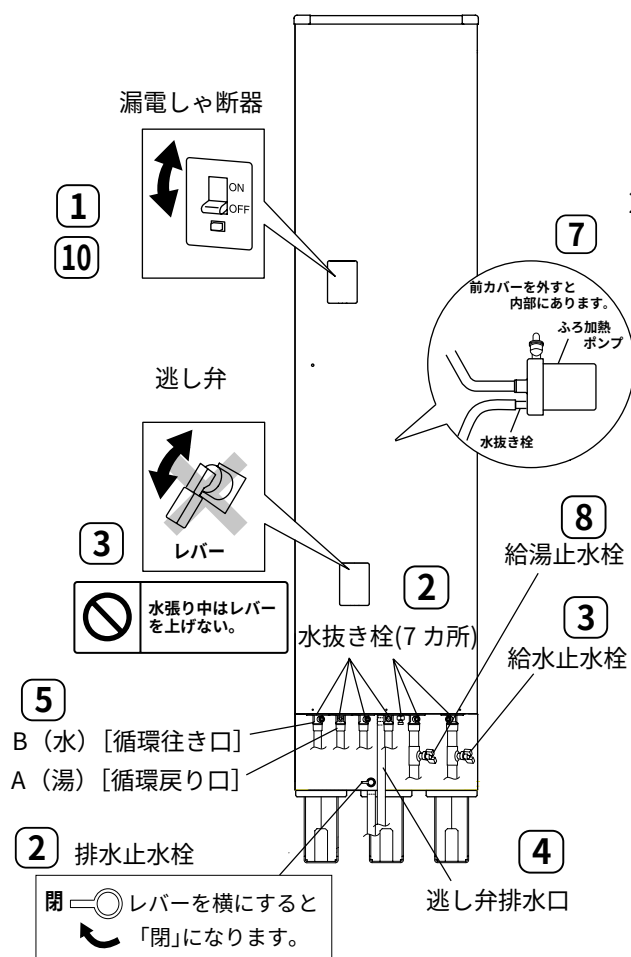
ふろ運転/通話表示部

- ・各種運転表示
- ・お湯張り水位表示
- ・お湯張り動作表示
- ・ふろ設定温度表示
- ・高温注意表示
- ・インターホン動作表示

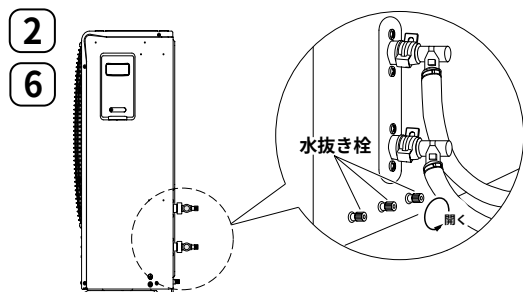
使いかた 運転前の準備

○試運転完了後初めてご使用になる時、以下の順序に従って準備してください。試運転方法については工事説明書をご覧ください。

貯湯タンクユニット



ヒートポンプユニット



お願い

- その日にお湯を使うとき、沸上げモードは「連続」にしてください。(16 ページ)
「連続」モードは、1日で解除され、前回設定した運転モードになります。
- タンクが満水でなかったり、ヒートポンプ配管に空気がまじっていると、沸き上げ運転が停止する場合があります。その場合、上記 5 6 の操作を行ってください。
- 沸上がり後、混合栓を開くとお湯が出ます。

1. 確認する

- 1 タンクユニットの漏電しゃ断器の電源レバーが「OFF」になっていることを確認する。
- 2 貯湯タンクユニットの水抜き栓 (7カ所) と排水止水栓、ヒートポンプユニットの水抜き栓 (3カ所) が閉まっていることを確認する。

2. タンクを満水にする

- 3 給湯止水栓を開ける。タンクへの水張りが始まります。(※タンクへの水張り中は逃し弁のレバーを上げないでください。)
- 4 タンクがいっぱいになると、逃し弁排水口から水が少量出てエアーが出なくなります。満水になるまで約 20～30 分かかり、途中、逃し弁排水口から 2 回少量の水が出ます。(約 10～15 分後、1 つ目のタンクが満水になり逃し弁排水口から、1 度少量の水が出ます。その後、2 つ目のタンクが満水になるまで約 10～15 分かかります。)
- 5 貯湯タンクユニットの B (水) 循環往き口の水抜き栓を開き、エアー抜きを行う。
・エアーが抜けたことを確認したら、水抜き栓を閉める。
- 6 ヒートポンプユニットの水抜き栓 (3カ所) を開き、エアー抜きを行う。
・エアーが抜けたことを確認したら、水抜き栓を閉める。
- 7 前カバーを開けて、ふろ加熱ポンプの水抜き栓を開けて、エアー抜きを行います。エアーが出なくなったら水抜き栓を閉めてください。

3. 確認する

- 8 給湯止水栓を開き、各接続部の水漏れがないか確認する。
- 9 台所などの蛇口の混合栓をお湯側にして開き、水が出ることを確認する。

4. 電源を入れる

- 10 貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を「ON」にする。

5. 設定する

- 11 台所リモコンで現在時刻を合わせる。(12 ページ)
- 12 台所リモコンで沸上げモードを設定する。(13～16 ページ)

使いかた 時刻を合わせる

台所リモコン

RCS-HD37DW-IP

- 電源（貯湯タンクユニット漏電しゃ断器）を「ON」にした後は、必ず時刻を合わせてください。

時刻表示部初期状態

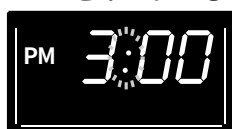
〈時刻未設定のとき〉



- ・「---」が点滅します。

① を押す。

〈時刻が表示されているとき〉



- ・「:」が点滅します。

① を 4 回押す。



- ・「設定（時計）」が点滅します。

② で時刻を合わせる。

を 1 回押すと 1 分進みます。



を 1 回押すと 1 分戻ります。

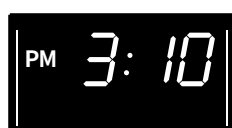


長押しすると 10 分単位で変わります。



- ・「設定（時計）」が点滅します。

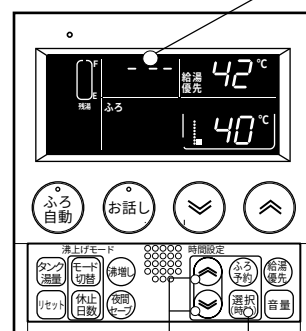
③ を押して確定する。



- ・「設定（時計）」が消えて「:」が点滅します。
- ・② で、 を押さずに を押しても変更されません。

RCS-HD37DW-IP

時刻表示部



お知らせ

- ご使用前には必ず時刻を合わせてください。リモコンの設定時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
- 時刻は 12 時間表示になっています。「AM（午前）」「PM（午後）」が正しくあっているか確認してください。
- ご使用前、または長期間の停電などで、リモコンの時刻表示が「---」になっている場合は再度時刻設定を行ってください。
- 時刻設定を行わずにリモコンを操作した場合は、音声でお知らせします。（）時刻を設定してください）
- 1 回／月程度、時刻の確認をされることをおすすめします。

RCS-HD37DW-IP

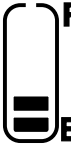
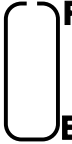
使いかた 沸上げモードを選ぶ 2

台所リモコン

RCS-HD37DW-IP

■タンク残湯表示とタンク内残湯量の目安

- タンク残湯量は、台所リモコンと ふろリモコンの両方で表示されます。
- 残湯量は、約 50℃以上のお湯の量で、表示は次のようになっています。

残湯量表示							
残湯量目安	300L ~ 370L	250L ~ 300L	200L ~ 250L	150L ~ 200L	100L ~ 150L	50L ~ 100L	50L 未満

(冬期は、満タン表示までならない時があります。異常ではありません。)

湯切れを防止するためのお願い

- お湯張りなどで多量のお湯を使用されるときは、ご使用前に残湯量の確認を行ってください。お湯切れしそうなときは、「沸増し」を使用してください。
- 外泊などによって 1 日以上お湯を使用されなかったときは、タンクのお湯の温度が低下し、早に残湯量表示が減少することがあります。ご使用前に残湯量の確認を行ってください。お湯切れしそうなときは、「沸増し」を使用してください。
- 残湯量表示がゼロのときは、ふろ自動運転はできません。残湯量表示部が点滅し、音声でお知らせします (■) タンクにお湯がありません)「沸増し」でタンクにお湯を貯めてからご使用ください。
- 残湯があっても、タンクのお湯の温度が低いときや湯量が少ないときは、ふろ自動ができない場合があります。その場合は (ふろ自動) と「残湯不足」もしくは「湯温不足」の文字が点滅してお知らせします。(故障ではありません)
43 ページをお読みください。
- 上手にお湯を使っていただくためにも、「自動」モードでご使用されることをおすすめします。湯切れを起こしにくく、ムダに沸かすことはありません。
- ふろの残り湯の沸し直しや、水からの沸上げはしないでください。
- ふろの残り湯の沸し直しや水からの沸上げを行うと、タンク全体の湯温が低下し、残湯があっても、「ふろ自動」、「おいだき」ができない場合があります。その場合は操作したスイッチと残湯表示が点滅して、お知らせします。(故障ではありません)
43 ページをお読みください。

使いかた 沸上げモードを選ぶ 3

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

「自動」モードの場合

通常使用される場合は「自動」モードをおすすめします。

使用湯量により、適切な沸上げ運転を行います。

●「時間帯別電灯契約」と「季節別時間帯別電灯契約」によって運転方法が変わります。

時間帯は電力会社によって異なります。くわしくは45ページをご参照ください。

〈季節別時間帯別電灯契約〉

運転条件 (自動運転)	深夜時間帯 23時	朝晩時間帯 A 7時 10時	昼間時間帯 17時	朝晩時間帯 B 23時	沸上げ運転内容
A T O				最大2時間沸増し + 	・深夜 : 370L まで沸上げ ・朝晩 A : 250L 以下になると 300L まで沸上げ ・朝晩 B : 300L 以下になると最大2時間まで沸上げ + 250L 以下になると 300L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ
A T 1					・深夜 : 370L まで沸上げ ・朝晩 A B : 250L 以下になると 300L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ
A T 2					・深夜 : 370L まで沸上げ ・朝晩 A B : 200L 以下になると 250L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ
A T 3					・深夜 : 370L まで沸上げ ・朝晩 A B : 150L 以下になると 200L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ
A T 4					・深夜 : 370L まで沸上げ ・朝晩 A B : 100L 以下になると 150L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ

〈時間帯別電灯契約〉

運転条件 (自動運転)	深夜時間帯 23時	昼間時間帯 7時 17時 23時	沸上げ運転内容
A T O		最大2時間沸増し + 	・深夜 : 370L まで沸上げ ・昼間 : 250L 以下になると 300L まで沸上げ ・17時～23時 : 300L 以下になると最大2時間まで沸上げ + 250L 以下になると 300L まで沸上げ
A T 1			・深夜 : 370L まで沸上げ ・昼間 : 250L 以下になると 300L まで沸上げ
A T 2			・深夜 : 370L まで沸上げ ・昼間 : 200L 以下になると 250L まで沸上げ
A T 3			・深夜 : 370L まで沸上げ ・昼間 : 150L 以下になると 200L まで沸上げ
A T 4			・深夜 : 370L まで沸上げ ・昼間 : 100L 以下になると 150L まで沸上げ

- ・表中の残湯量変化は目安です。お湯の使い方、季節によってタンクのお湯の温度分布が変わるため、実際の残湯量変化と異なる場合があります。
- ・深夜の沸上げ中に、ふろ、給湯を使用された場合などによっては、深夜時間帯に沸上らないことがあります。また、冬期や残湯量が少ないとき、深夜時間帯に沸き上がらない場合があります。

●運転条件はお湯の使用量を学習し、自動的に選び、最適なパターンで運転します。

●沸上げ温度は、外気温により変化します。

〈学習パターン〉

- ① 残湯量が設定湯量を下回った場合、1ステップ上がります。(例：A T 1→A T 0)
- ② 7～8日間連続で湯余りが続くと1ステップ下がります。(例：A T 1→A T 2)

使いかた 沸上げモードを選ぶ 4

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

「連続」の場合

急な来客などで、お湯の使用量が多く、湯切れが心配な場合におすすめです。

※昼間でも沸上げを行うことが多く、電気料金は高くなります。

モード	深夜時間帯 23時	朝時間帯 7時	昼間時間帯 10時	晩時間帯 17時	23時	沸上げ運転内容
連続						昼夜関係なく、残湯量が 300L 未満になると自動的に 370L（満タン）まで沸上げる

・表中の残湯量変化は目安です。お湯の使い方、季節によってタンクのお湯の温度分布が変わるため、実際の残湯量変化と異なる場合があります。

- 「連続」モードは設定後 24 時間で自動解除し、「連続」の前に使用していた沸上げモードに戻ります。
- 沸上げ温度は、外気温により変化します。

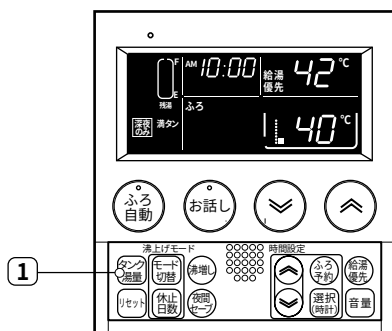
「深夜のみ」の場合

深夜時間帯のみ設定した湯量を沸上げます。

※昼間は沸上げを行わないので、湯切れする場合があります。

※深夜の沸上げ中に、ふろ、給湯を使用された場合など条件によっては、設定した湯量まで沸上がらないことがあります。

RCS-HD37DW-IP



① **タンク湯量** を押す。

- ・「深夜のみ」のモードに切替え、湯量設定をします。
- ・1回押すごとに次のように切替わります。



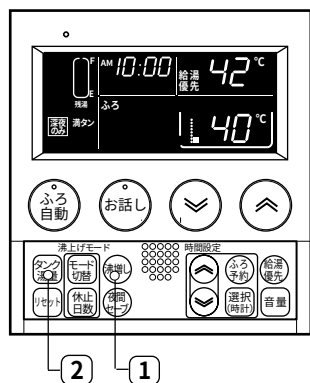
・沸き上げ温度は、外気温により変化します。

使いかた 沸増しをする

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

- 昼間に多量のお湯を使用した場合、湯切れすることがあります。
そのときは「沸増し」をしてください。

RCS-HD37DW-IP



1 沸増しを押す。

- ・沸増しが表示され
● が点灯します。
- ・音声でお知らせします。
(音) 沸増しします)
- ・沸増しは全ての沸上げモードに有効です。
- ・「休止」(35 ページ) 中に
沸増しを押すと「休止」は解除されます。



2 タンク湯量を押す。

好みの湯量を選びます。

- ・1回押すごとに次のように切替わります。



お知らせ

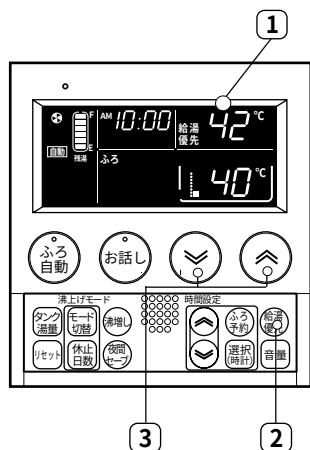
- 沸き上げ温度は、外気温により変化します。
- 「沸増し」が完了すると運転は自動的に停止し、前回の沸上げモードに戻ります。
- 「沸増し」の途中で 沸増しを押すと運転は停止し、前回の沸上げモードに戻ります。
- 沸上がり直後に 沸増しを押しても、受付けない場合があります。

使いかた 給湯温度を決める

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

○台所、洗面所などの給湯温度をお好みの温度に設定します。

RCS-HD37DW-IP



① 給湯温度表示部の優先表示を確認する。

- ・「シャワー優先」が表示され、浴室でシャワーなどを使用している場合は「給湯優先」に切替えられません。浴室でシャワーなどを使用していない場合のみ「給湯優先」に切替えることができます。



② 給湯優先 を押す。

「給湯優先」が表示され、台所リモコンで給湯温度が設定できるようになります。



③ 温度を選ぶ。

- ・ 温度を上げるボタンを押すと給湯温度が高くなります。
- ・ 温度を下げるボタンを押すと給湯温度が低くなります。
- ・ 給湯温度は次のように切替わります。

Lo ↔ 33 ~ 50°C ↔ 60°C
(水) (1°C刻み)

- ・ 音声でお知らせします。(音) 給湯温度が変更されました)
- ・ 60°Cに設定すると高温が表示されます。(約2秒間隔で点滅)
- ・ 音声でお知らせします。(音) 熱いお湯がでます)
- [音量が「切」の場合は、ブザーでお知らせします。]
- ・ 「シャワー優先」のときは、台所リモコンでの給湯温度変更はできません。音声でお知らせします。(音) 給湯温度は変更できません)



④ 給湯栓を開けばお湯がでます。



給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。
お湯を使う前には手で湯温を確認する。

お知らせ

- 優先権を切替えたときに、台所リモコンとふろリモコンで設定温度が異なる場合は、音声でお知らせします。(音) 給湯温度が変更されました)
- 給湯温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンの設定は目安としてお使いください。
- 給湯開始後しばらくの間は配管内の冷たい水がでます。
- 給湯栓のタイプによっては、蛇口から出るお湯の量が少なくなる場合があります。その時は給湯温度を高くして、水と混合してご使用ください。

使いかた シャワー温度を決める

ふろリモコン

RCS-HF37DW-IP

○シャワーなどの浴室の給湯温度をお好みの温度に設定します。

①  を押す。

- ・SWのランプが点灯、「シャワー優先」が表示され、ふろリモコンで給湯温度が設定できるようになります。



②   で温度を選ぶ。

- ・ を押すと給湯温度が高くなります。
- ・ を押すと給湯温度が低くなります。



- ・給湯温度は次のように切替わります。

Lo  33 ~ 50℃  60℃
(水) (1℃刻み)

- ・音声でお知らせします。() 給湯温度が変更されました)
- ・60℃に設定すると「高温」が表示されます。(約2秒間隔で点滅)
- ・音声でお知らせします。() 熱いお湯がです)
- [音量が「切」の場合は、ブザーでお知らせします。]
- ・「給湯優先」のときは、ふろリモコンでの給湯温度変更はできません。音声でお知らせします。() 給湯温度は変更できません)

③ 給湯栓を開けるとお湯がです。



警告

給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。

お湯を使う前には手で湯温を確認する。

④  をもう一度押すと「給湯優先」に切替わります。

お知らせ

- 優先権を切替えたときに、台所リモコンとふろリモコンで設定温度が異なる場合は、音声でお知らせします。() 給湯温度が変更されました)
- 給湯温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンの設定は目安としてお使いください。
- 給湯開始後しばらくの間は配管内の冷たい水がです。
- 「給湯優先」の状態でも、台所のお湯を使用しているときでも、 を押すと、ふろリモコンに優先権が切替わります。
- 給湯栓のタイプによっては、蛇口、シャワーから出るお湯の量が少なくなる場合があります。そのときは給湯温度を高くして水と混合してご使用ください。

使いかた ふろ自動運転を行う 1

ふろリモコン

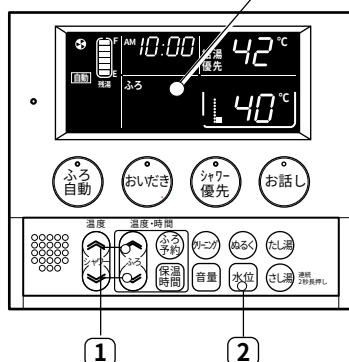
RCS-HF37DW-IP

お湯張り温度と湯量（水位）を設定する

- ふろ自動運転では、お好みの温度と量のお湯張りをを行い、お好みの時間保温します。
- ふろリモコンでふろ自動運転時の浴槽の温度と湯張り水位の設定をします。

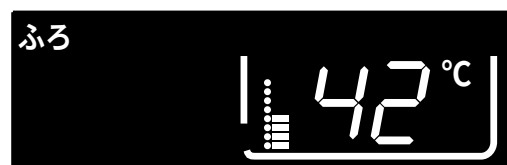
RCS-HF37DW-IP

ふろ運転表示部



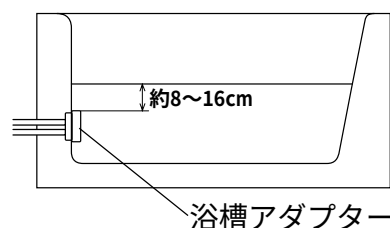
1 で温度を選ぶ。

- ・  を押すと湯張り温度が高くなります。
- ・  を押すと湯張り温度が低くなります。
- ・ お湯張り温度の設定は 35 ～ 48℃ の範囲で 1℃ 刻みで設定できます。
- ・ 音声でお知らせします。() ふろ温度が変更されました)



2 を押す。

- ・  を 1 回押すとレベルが 1 つ 変化します。
- ・ 8 つのレベルを選べます。
- ・ 湯張り水位の「レベル 1」は浴槽アダプターの上端より約 8 ～ 16cm 高い水位になります。



※ 1 レベルあたり、約 4cm 水位が変わります。

お知らせ

- 浴槽内のお湯の温度は季節や配管の設置状態により異なります。リモコンの表示は目安としてお使いください。
- 電源投入時または、長時間の停電（6 時間以上）復帰後は、時計表示「—」、お湯張り温度 40℃、水位レベル 2 となっています。時刻、お湯張り温度、水位レベルの再設定をしてください。時計表示が現在時刻と合っている場合は、再設定は不要です。
- 湯張り水位設定により、浴槽からあふれることがあります。設定を下げてください。

使いかた ふろ自動運転を行う 3

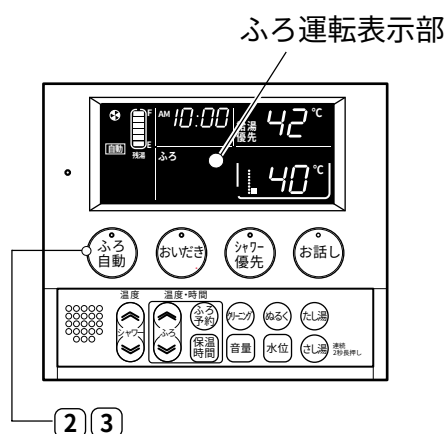
ふろリモコン

RCS-HF37DW-IP

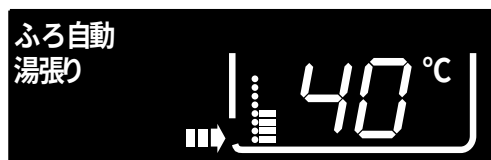
ふろ自動運転を行う

- スイッチを押すだけで、ふろリモコンで設定されている湯温・水位で湯張りができます。
(台所リモコン・ふろリモコンのどちらからでも行うことができます。操作は、ふろリモコンで説明します。)

RCS-HF37DW-IP



- 1 浴槽を確認します。
 - ・残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
 - ・浴槽にふたをします。
- 2  を押す。
 - ・スイッチのランプが点灯し、自動湯張りを開始します。() お湯張り運転を開始します)
 - ・「湯張り」が点灯し、 マークが動きます。



- ・お湯張りが終わると、おいだき運転に入り、「おいだき」表示が点灯します。
 - ・設定温度までのおいだきが終了すると、「保温」表示が点灯し、メロディと音声でお知らせします。() お風呂が沸きました)
 - ・お湯張り終了後、保温時間の間、設定された湯温・水位を保持します。
 - ・保温時間経過後、ふろ自動SWのランプが消灯し運転が終了します。
- 3 ふろ自動運転を途中でやめるときは、もう一度  を押します。
 - ・スイッチのランプが消灯します。

お知らせ

- ふろ自動運転中にシャワー、給湯栓を使用しますと、ふろ湯張り、自動たし湯などのふろ自動運転動作は一時休止します。シャワー、給湯栓を止めるとふろ自動運転を再開します。
- 次からお使いのときは、 を押すだけで開始できます。
- タンクの残湯量がゼロ（残湯量表示  ）のときは、ふろ自動運転はできません。
() タンクにお湯がありません)
- 残湯があっても、タンクのお湯の温度が低い時や湯量が少ないときは、ふろ自動運転ができない場合があります。その場合は  と「残湯不足」もしくは、「湯温不足」の文字が点滅してお知らせします。(故障ではありません) 43 ページをお読みください。
- 保温時間中に、おいだき、たし湯、ぬるく、さし湯運転をしても、ふろ自動運転は解除されません。

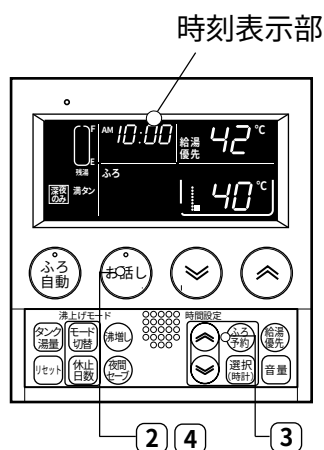
使いかた ふろ自動運転を予約する 1

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

ふろリモコン
RCS-HF37DW-IP

- ふろ予約を設定すると、予約した時刻に入浴できるよう自動湯張りをを行います。
(台所リモコン、ふろリモコンのどちらからでも行うことができます。)
- 予約設定時刻は記憶されますので、同じ時刻に予約するときは再設定の必要はありません。

RCS-HD37DW-IP



1 浴槽を確認します。

- ・残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
- ・浴槽にふたをします。

2 リモコンの を押す。

- ・「予約設定」が表示され、現在の予約時刻が表示されます。
- ・「設定」が点滅します。

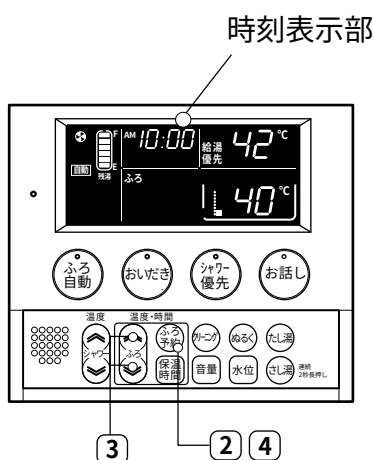


3 で予約時刻に合わせる。

- ・  を1回押すと1分進みます。
- ・  を1回押すと1分戻ります。



RCS-HF37DW-IP



4 リモコンの を押して確定する。

- ・「設定」が消えて、予約時刻が確定され、約3秒後に音声でお知らせします。
( ふろ運転の予約を受け付けました)
- ・現在時刻表示に戻り、「予約」が点灯します。
- ・予約待機中に、予約解除するときは、リモコンの  を押してください。
「予約」表示とランプが消灯します。



お知らせ

- 24 時間以上先の予約はできません。
- 予約した時刻の 30 分前になると、自動湯張りを開始します。（現在時刻から 30 分以内に予約時刻を設定した場合、予約設定終了と同時に自動湯張りを開始します。）
- 予約運転時の、湯張り水位、温度、保温時間はふろ自動運転時の湯張り水位、温度、保温時間となります。
- 予約待機中に、ふろ自動、おいだき、たし湯、さし湯、ぬるく運転を行なったり、時刻設定を行なうと、予約は解除されます。
- 予約待機中に停電すると、停電復帰後は予約が解除されます。
- 湯張り開始時点で、タンクの残湯量が少ないときは、湯張りができないことがあります。
- 現在時刻があっていないと、予約した時刻に湯張りが完了しません。
- 前日の残り湯がある場合は、予約した時刻に湯張りが完了しないことがあります。
- 浴槽の大きさ、設置状態により予約した時刻に湯張りが完了しないことがあります。
- ふろ予約時間を深夜時間帯に設定すると、深夜時間帯終了時間までに、タンクが沸上がらない場合があります。

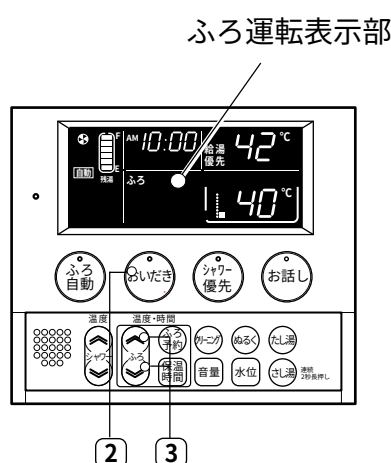
使いかた おいだし運転を行う

ふろリモコン

RCS-HF37DW-IP

○ぬるくなった湯温を設定温度になるようおいだしします。

RCS-HF37DW-IP



- 1 浴槽を確認する。
 - ・循環金具のカバーが十分つかる程度のお湯がはってあるか確認してください。
 - ・お湯が少ないとおいだし運転はできません。

- 2  を押す。
 - ・おいだしランプ、「おいだし」表示が点灯し、浴槽内のお湯（または水）が循環しはじめます。



警告

おいだしを始めたときは浴槽アダプタから離れてください。やけどをすることがあります。

- 3   で温度を設定する。



- ・  を1回押すと1°C上がります。
- ・  を1回押すと1°C下がります。
- ・ おいだし温度の設定は、次の範囲で1°C刻みで設定できます。 35°C～48°C
- ・ 音声でお知らせします。() ふろ温度が変更されました
- ※ふろ自動設定温度は、変更されません。

- 4 沸上がると、自動でストップ。
 - ・ おいだしランプ、「おいだし」表示が消灯し、約30秒後にお湯の循環が止まります。
 - ・ 途中でおいだきを止めたいときは、再度  を押します。

お知らせ

- おいだしは、タンク内のお湯を使い、ふろのお湯を熱くします。
- おいだし開始後、しばらくの間、配管内に残っているぬるい水が出てくる場合があります。
- おいだしは、最長90分で停止します。
- タンクにお湯が少ないとおいだしできない場合があります。
その場合は  と「残湯不足」の文字が点滅してお知らせします。(故障ではありません) 43ページをお読みください。
- 前日の残り湯からのおいだしや、浴槽の水からのおいだしはしないでください。
(タンク内のお湯を多量に使うため、お湯切れの原因になることがあります。)
- 断水復帰後は、配管内にエアーが溜まっておいだしできない場合があります。ふろ加熱ポンプの水抜き栓からエアーを抜いて下さい。(P11「運転前の準備」⑦)

使いかた たし湯運転を行う

ふろリモコン

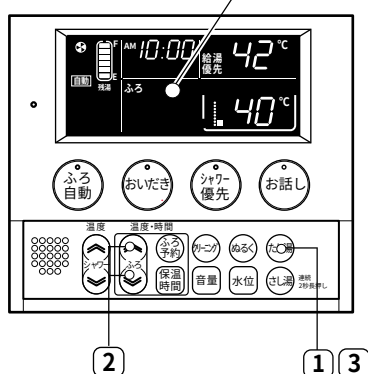
RCS-HF37DW-IP

○設定温度のお湯約 20L を循環金具から注湯し、浴槽の湯量を増やします。

①  を押す。

RCS-HF37DW-IP

ふろ運転表示部



- ・「たし湯」表示が点灯し、 マークが動きます。
- ・循環金具から約 20L のたし湯（注湯）を行います。

②   でたし湯温度を変更できます。



- ・ を 1 回押すと 1℃上がります。
- ・ を 1 回押すと 1℃下がります。
- ・たし湯温度の設定は、次の範囲で 1℃刻みで設定できます。 35℃～ 48℃
- ・音声でお知らせします。（ ふろ温度が変更されました）
- ※ふろ自動設定温度は、変更されません。

③ 途中でやめるときは、もう一度  を押す。

- ・「たし湯」表示、 マークが消灯し、たし湯運転が停止します。
- ・たし湯終了後、ふろ自動設定温度表示に戻ります。



お知らせ

- タンクの湯温が低い場合は、お湯の温度が設定温度より低くなる場合があります。
- 「たし湯」運転は、ふろ自動運転中の湯張り時には、使用できません。（自動保温、おいだき中の「たし湯」運転は可能です。）
- 給湯使用中の「たし湯運転」は、「たし湯」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。

使いかた さし湯運転を行う

ふろリモコン

RCS-HF37DW-IP

- 湯切れでおいだきができないとき、浴槽アダプターから約 60℃のお湯が約 20L 出ます。



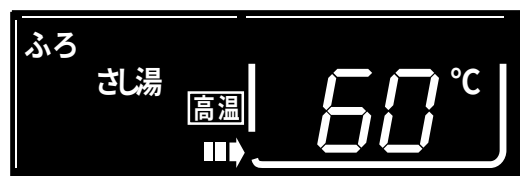
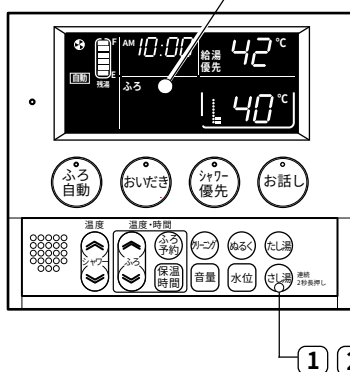
警告

さし湯中は浴槽アダプターから熱いお湯がでます。
手や足を近づけないでください。

RCS-HF37DW-IP

① (さし湯) を約 2 秒間押す。

ふろ運転表示部



- ・「さし湯」表示が点灯し、マークが動き、**高温**マークが点滅します。
- ・音声でお知らせします。(🔊) 熱いお湯が出ます)
- ・浴槽アダプターから約 60℃、20L のお湯を注湯します。

② 途中でやめるときは、もう一度 (さし湯) を押す。

- ・「さし湯」**高温**表示、マークが消灯し、さし湯運転が停止します。
- ・ふろ自動設定温度表示に戻ります。



お知らせ

- タンクに 60℃以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。
- 「さし湯」運転は、ふろ自動運転中の湯張り時には、使用できません。
(自動保温おいだき中の「ぬるく」運転は可能です。)
- 給湯使用中の「さし湯」運転は、「さし湯 (高温)」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。
- おふろにお湯がないときに (さし湯) を押すと、最初はさし湯をしますが、次は約 15 分間さし湯ができません。

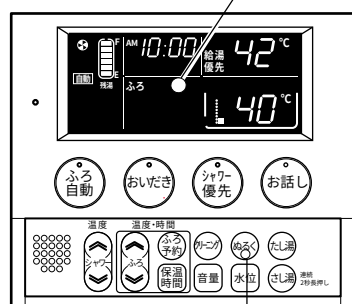
使いかた めるく運転を行う

ふろリモコン
RCS-HF37DW-IP

○湯温を下げたいとき、浴槽アダプターから約 10L の水が出ます。

RCS-HF37DW-IP

ふろ運転表示部



① めるく を押す。



- ・「めるく」「Lo」表示が点灯し、マークが動きます。
- ・浴槽アダプターから約 10L の水が出ます。
- ・温度表示は「Lo」となります。

② 途中でやめるときは、もう一度 めるく を押す。



- ・「めるく」表示、が消灯し、めるく運転が停止します。

お知らせ

- 「めるく」運転は、ふろ自動運転中の湯張り時には使用できません。
(自動保温、おいだき中の「めるく」運転は可能です。)
- 給湯使用中の「めるく」運転は、「めるく」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。

使いかた インターホン機能を使う

台所リモコン

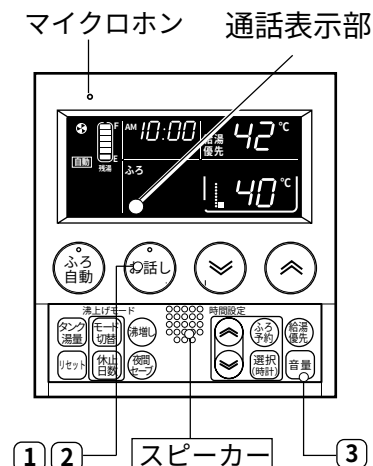
RCS-HD37DW-IP

ふろリモコン

RCS-HF37DW-IP

- 台所リモコンとふろリモコンの間に会話ができます。
- 台所リモコン、ふろリモコンのどちらからも呼び出せます。

RCS-HD37DW-IP



① お話し を押す。(呼出し側)

- ・「通話」表示し、応答側で
ピッピッピッピッと呼出し音が
なり、お話しランプが点灯します。



② マイクロホンに向かってお話しする。

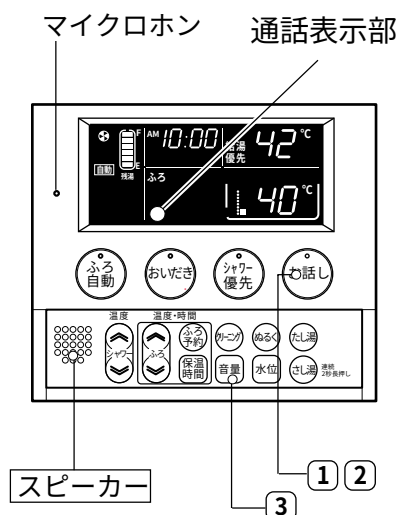
- ・ お話し を押しながら話します。
- ・ ランプが点灯してからお話しください。
- ・ 話し終わったら お話し をはなします。
同時に話すことはできません。
- ・ 後から押した方が優先となります。

応答する場合は、①② を繰り返してください。

- ・ 1度の操作で約1分話せます。1分経つと自動的に
に切れ、「通話」表示、お話しランプが消灯します。

- 台所リモコンとふろリモコンのインターホンの音量を
変えます。

RCS-HF37DW-IP



③ 音量 を押す。(応答側)

- ・ 押すたびに切替わります。



- ・ 相手側が話している最中に、声の大きさを
確認しながら切替えてください。
- ・ インターホン使用中を示す「通話」表示を
している時に切替えてください。
インターホン使用中以外に 音量
を押すと音声案内の音量が切替
わります。



お知らせ

- お話しするときは、リモコンから50cm程度の距離で話してください。
- 台所リモコンとふろリモコンの設置場所が近い場合、ハウリングを起こすことがあります。
この場合、音量を下げてください。

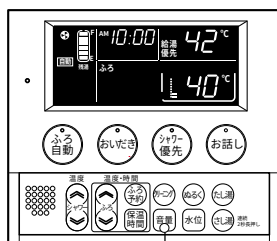
使いかた 音量を変える

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

ふろリモコン
RCS-HF37DW-IP

○台所リモコン、浴室リモコンの音声案内の音量を変えます。

RCS-HF37DW-IP



① 音量 を押す。

・押すたびに切替わります。



・切替わるたびに設定した音量でお知らせします。

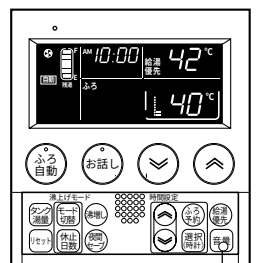
小 : 音声は小です。

標準 : 音声は標準です。

大 : 音声は大です。

消す : 音声を消します。

RCS-HD37DW-IP



お知らせ

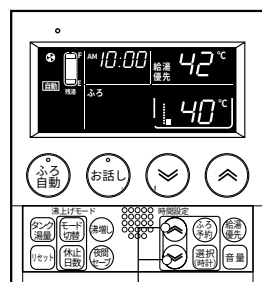
●会話中の声の大きさを変えたい場合は、30 ページ
③をご覧ください。

使いかた 表示画面のモードを切替える

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

○表示画面のモードを節電モード / 常時点灯モードに切替えをおこないます。

RCS-HD37DW-IP



① 時間設定 SW (時間設定) (節電モード) を同時に約 3 秒間
押します。

- ・切替え音「ピッピッ」でお知らせします。
- ・節電モードから常時点灯モードに切替わります。
- ・表示画面が点灯します。

② もう一度節電モードにする場合は
時間設定 SW (時間設定) (節電モード) を同時に約 3 秒間
押します。

・表示画面が消灯します。

お知らせ

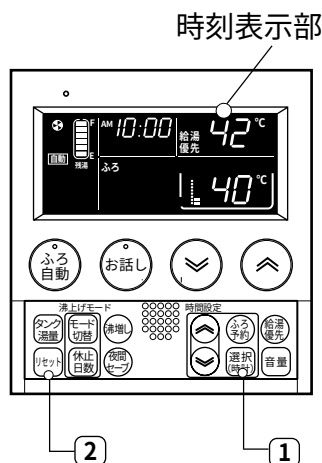
- 通常は、節電モードをおすすめします。
- 節電モードでは、30 分間、操作しないと画面表示が消灯します。操作したり、給湯を使用すると点灯します。
- 節電モードで給湯温度を 60℃ (高温) に設定している場合、安全のため画面表示は消灯しません。
- 停電復帰後は、節電モードに設定されています。

使いかた 電力量・使用湯量を見る

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

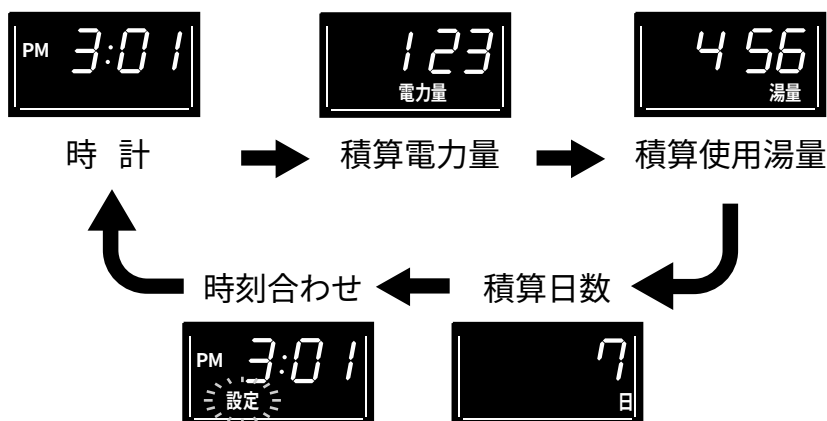
○使用した電力量のめやす、使用湯量をリモコン画面で確認することができます。

RCS-HD37DW-IP



1 選択(時計)を押す。

・押すたびに時刻表示部の表示が切替わります。



・積算電力量は積算日数での電力量のめやすを表示します。
表示は0～1999で、1999を超えると点滅します。
(例：表示123→123 kWh)

・積算使用湯量は、積算日数での使用湯量のめやすを表示します。
表示は0～1999で、1999を超えると点滅します。
(例：表示456→45600リットル
：表示456→45.6 m³)

・表示が点滅した場合は、**リセット**を押してください。

2 **リセット**を押す。

- ・積算電力量・使用湯量・日数がゼロになります。
- ・表示が積算電力量、積算使用湯量、積算日数のいずれかのときに**リセット**を押してください。
- ・リセットを受付けると、ピッ音と同時に「0」表示となります。

お知らせ

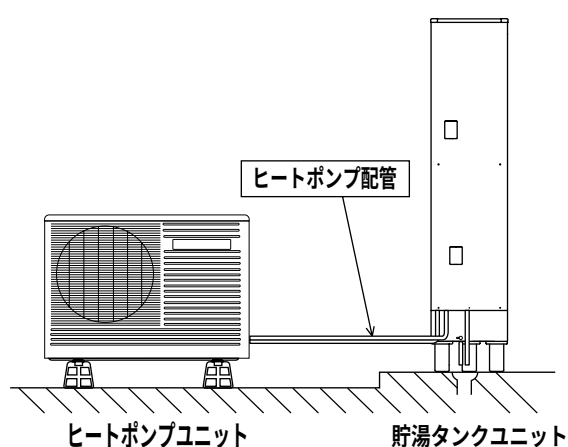
- 積算日数が60日をこえると、自動的にリセットされ、積算電力量・使用湯量・日数はゼロになります。
- 積算電力量・使用湯量は、リセットした時からの積算を表示します。
- 積算日数はリセットした時刻に毎日加算し、表示します。
- 約6時間の停電が有り、復帰後、時計表示が「――」になっている場合は、積算電力量・積算使用湯量・積算日数もリセットされます。
- 電力量は、電力会社の電力料金表の記載内容と異なることがあります。リモコンの電力量はめやすとしてください。

このようなときは 凍結のおそれがあるとき

- 暖かい地域でも、気温が0℃以下になると、給水・給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
- 販売店または据付工事店へ相談し、適切な凍結予防対策をしてください。
(凍結による故障は保証期間内でも有償修理となります。)

① ヒートポンプ配管の凍結予防

- 気温が低くなり、凍結のおそれがあるときは、ヒートポンプが自動的に運転して、ヒートポンプ配管の凍結を予防します。
- 保温材が巻いてあることを確認してください。(20mm 以上)



- ① 電源を入れたままにしておく。
- ② 配管内の水が3℃未満になると、ヒートポンプを運転し、ヒートポンプ配管に水を循環させます。

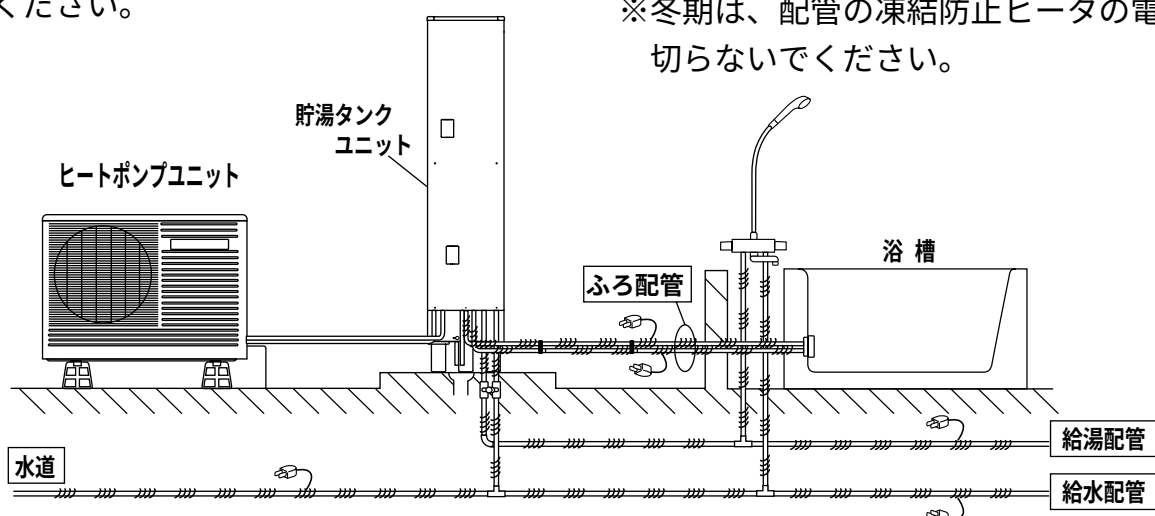
⚠ 警告

電源を切らない
冬期は凍結して機器が破損することがあります。電源を「OFF」にする場合は、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。

② その他配管の凍結予防 (凍結防止ヒータ)

- 配管の凍結防止ヒータを使用するときは、すべての電源プラグをコンセントに差込みます。
- 配管の凍結防止ヒータを使用しないときは、すべての電源プラグをコンセントから抜いてください。

※冬期は、配管の凍結防止ヒータの電源を切らないでください。



⚠ 注意

配管の凍結予防対策を確認する。
凍結すると機器が破損したり配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

お願い

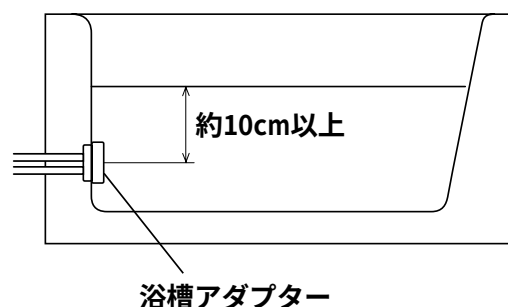
- 配管が凍結した場合は、給水止水栓を閉めて、販売店または据付工事店へご連絡ください。

このようなときは 凍結のおそれがあるとき

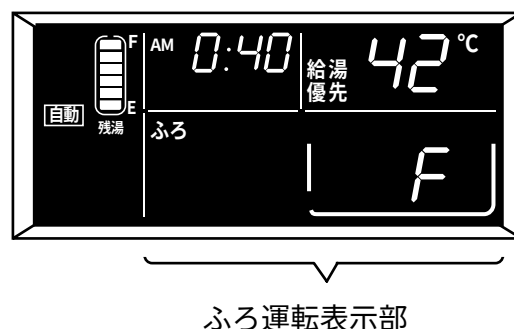
③ ふろ配管の凍結予防（浴槽残り湯循環）

○気温が低くなり、凍結のおそれがあるときは、ふろ循環ポンプを自動的に運転して、ふろ配管の凍結を防止します。

- ① 入浴後、浴槽のお湯を排水しないで残しておく。
- ・最低水位は、浴槽アダプターの中心より約 10cm の水位としてください。



- ② 外気温が約 3℃以下になると、自動的にふろ循環ポンプを運転し、ふろ配管に残り湯を循環させます。
- 外気温が低い間は、凍結予防運転を断続的に行います。
- （循環ポンプ運転「F」表示）



お知らせ

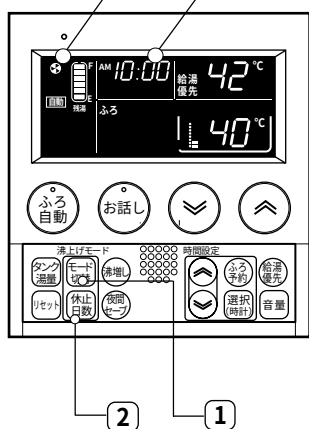
- ふろ配管の凍結予防運転時には、リモコンのふろ運転表示部に「F」の表示が点灯します。
- 浴槽のお湯を排水するとふろ配管が凍結するおそれがあります。また、ふろ循環ポンプが運転するため、浴槽アダプターでボコボコ音がすることがあります。
- 数日間ご使用にならない場合や休止運転中も、凍結予防のため、浴槽に水を残しておいてください。
- 入浴中、水が一瞬出ますが異常ではありません。

このようなときは 数日間お湯を使用しないとき (運転休止)

○旅行などで数日間お湯を使用しないときは、沸上げを休止させることができます。台所リモコン(RCS-HD37DW-IP)で操作します。

RCS-HD37DW-IP

沸上げ運転表示部 時刻表示部



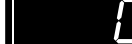
1 **モード切替**を押す

- モード切替で、**休止** にします。
- 1 回押すごとに次のように切替わります。



自動 ➡ 連続 ➡ 深夜のみ ➡ 休止

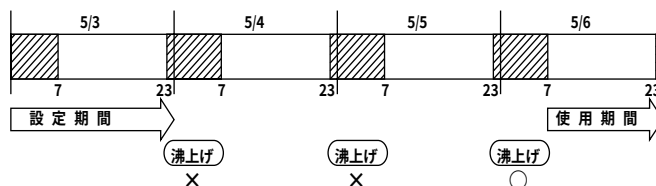
② を押して、運転休止日数を設定する。

- ・ 1 回押すと 1 日増えます。
 - ・ 設定日数は、2 ～ 14 日間
を選択できます。
- (設定中、「日」表示が点滅します。)
- ・ 運転休止日数を経過すると自動的に復帰し、
沸上げ運転を再開します。
- 



設定例

5月3日に設定し、5月6日の朝以降にお湯を使える状態にするには、 $6 - 3 = 3$ 日⇒休止日数「3」を設定



③ 設定してから約 3 秒後に確定します。

- ・「日」表示が点灯します。さらに約3秒後、時刻表示になります。

④ 解除して、沸上げを開始するときは、で沸上げモードを設定します。

(13 ~ 16 ページ)

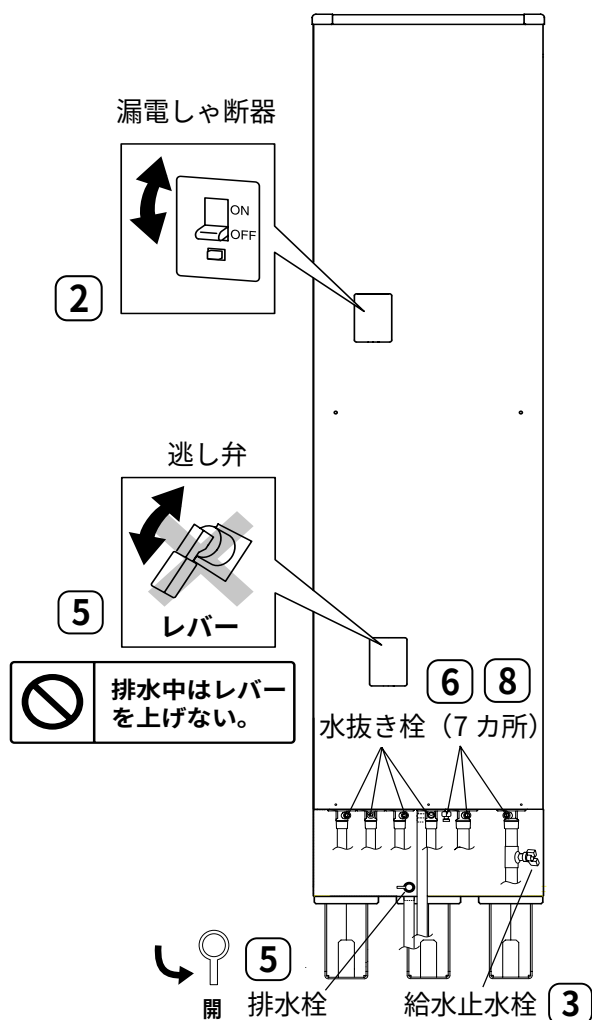
お知らせ

- 休止日数確定後は、もう一度 **休止日数** を押すと、「残り日数」が表示されます。
- 解除後、すぐに沸上げたい時は、「沸増し」（17 ページ）をしてください。
- 運転休止中でも、凍結のおそれがあるときは、ヒートポンプが自動的に運転して、ヒートポンプ配管の凍結を予防します。
- 運転休止中は、配管やタンクの水抜きは不要です。

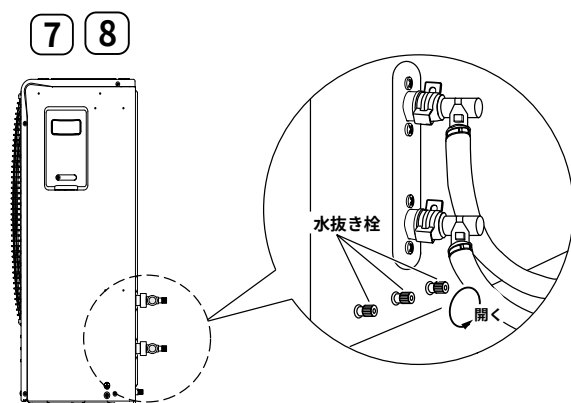
このようなときは 長期間お湯を使用しないとき

○長期間使用しないときは、運転をやめヒートポンプユニットおよび貯湯タンクユニットの水を抜いてください。(水質変化や機器内の劣化、および冬期は凍結による破損を防ぐためです。)

貯湯タンクユニット



ヒートポンプユニット



- 1** 使用を停止する。
(ヒートポンプの沸上げやふろ自動など運転を、停止してください)
- 2** タンクユニットの漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にする。
- 3** 給水止水栓を閉じる。
- 4** 給湯配管蛇口の湯水混合栓をお湯側にし
て開く。
- 5** 排水栓を開く。(レバーを 閉 → 開)
・水が抜けるまでに約 60 分かかります。
・水抜きの際、逃し弁のレバーを上げないでください。
- 6** タンクユニットの水抜き栓 (7 箇所) を
ゆるめる。
(水抜き栓はゆるめるだけで水が出ます
ので外さないでください)
- 7** ヒートポンプユニットの水抜き栓 (3 箇
所) をゆるめる。
- 8** 水が出なくなったら水抜き栓 (7 + 3 箇
所) を閉じる。
・高温水が出る場合がありますので、冷
えてから行ってください。

お知らせ

- 再運転させるときは、タンクに水張りを行ってください。
(11 ページ「運転前の準備」)

このようなときは 停電したときや断水・水道工事が行われるとき

停電したとき

本機は、メモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、「現在時刻」や「タイマー時刻」は記憶しています。

ただし、長時間停電した場合（約6時間以上）で、時刻表示が「—」になっている場合は、使いかたの説明のページ（P12～32）に従って再設定してください。（この場合、沸上げモード、給湯・シャワー温度、お湯張り温度、水位レベル、保温時間の再設定が必要です）

次の場合も、処置をしてください。

● ふろ湯張り中

瞬時停電の場合は問題ありませんが、「」のランプが消灯し湯張りを停止している場合は、浴槽の残り湯を排水をしてから、再度ふろ自動スイッチを押してください。

また、浴槽の湯が冷めてしまった場合や湯張り中の場合も、浴槽の残り湯を排水をしてからふろ自動スイッチを押してください。

● ヒートポンプの沸き上げ

時刻表示が「—」の場合は、必ず時刻合わせをして、沸上げモードを設定してください。（時刻を合わせないと、沸上げ運転をしません。）

断水や近くで水道工事が行われるとき

工事が行われる前に、使用を中止してから給水止水栓を閉じてください。

工事が終了したら、水道用水栓を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水止水栓を開いて使用を再開してください。

前カバーを開けて、ふろ加熱ポンプの水抜き栓からエアーを抜いて下さい。（P11「運転前の準備」⑦）エアー抜き後、使用を再開してください。

災害時のとき

地震などの災害時や断水時に貯湯タンク内の水を生活用水（雑用水）として利用できます。

- ① 貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を「OFF」にする。
- ② 給水止水栓を閉じる。
- ③ B循環行き口（水）の水抜き栓を開く。
- ④ ホース（内径φ8～9）をB循環行き口（水）の水抜き栓へ差し込む。
タンクの水をバケツなどで受けてください。

《取水が終わったら》

- ホースを取りはずし、B循環行き口（水）の水抜き栓を閉める。

《再びご使用になるときは》

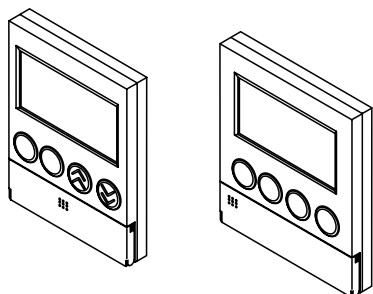
- 11 ページの **運転前の準備** に従ってください。



水抜き栓を開くときは、熱湯が出てくる可能性があります。
やけどに注意してください。

お手入れ 点検

① リモコンのお手入れ



台所リモコン

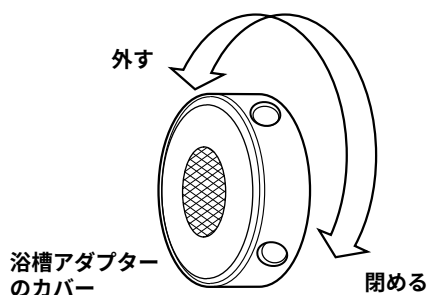
ふろリモコン

- ・リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。

お願い

- リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
- 洗剤およびカビ取り剤、漂白剤、ベンジン・シンナー等は使用しないでください。

② 浴槽アダプターのお手入れ（1週間に1回以上）

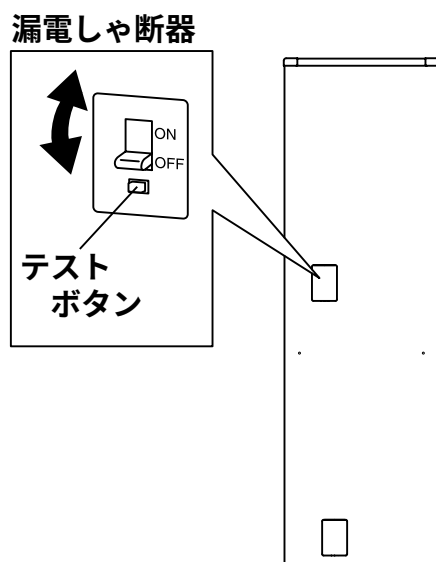


- ・浴槽アダプターのカバーは、取外して歯ブラシなどで汚れを落としてください。

お願い

- 取り付けがゆるいと、運転中に外れて故障の原因になります。確実に元通り取り付けてください。

③ 漏電しゃ断器の動作点検（年に2～3回）



- ・200V 電源供給中に、貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器のテストボタンを押してください。
- ・電源レバーが「ON」から「OFF」になれば正常です。
- ・点検終了後は、電源レバーを「ON」に戻し、操作カバーを必ず閉めてください。

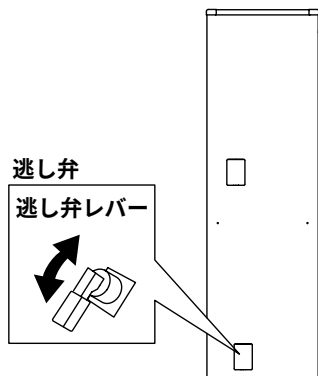
⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する。
故障のまま使用すると、感電することがあります。

お手入れ 点検

④ 逃し弁の点検（月に1回）

貯湯タンクユニット



⚠ 警告

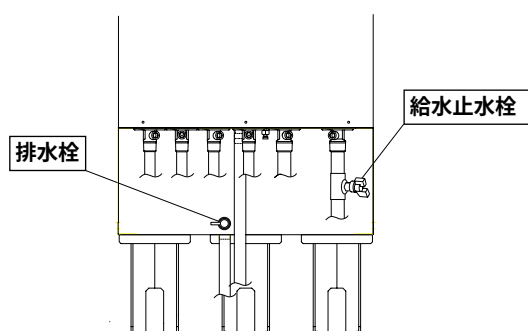
逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない。
やけどをすることがあります。

- ・貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを2～3回上下に動かしてください。
- ・レバーを上げたときに、逃し弁排水口から水（お湯）が出れば正常です。
- ・点検終了後は、逃し弁のレバーを下げてください。

お知らせ

- 逃し弁の点検をしないと、貯湯タンクユニットや配管が破裂したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。
- 点検後は、操作カバーを必ず閉じてください。開けておくと、雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

⑤ 貯湯タンクユニットのお手入れ1（月に1回）



⚠ 警告

排水時には、お湯に手を触れない。
やけどをすることがあります。

- ・貯湯タンクユニットの排水栓を開き、貯湯タンクユニット内の水を1～2分間排水します。
 - ・1～2分間排水し、汚れがなくなったら排水栓を閉じてください。
- ※給水止水栓は閉じないでください。

⑥ 貯湯タンクユニットのお手入れ2（半年に1回）

- ・「長期間お湯を使用しないとき」の手順で、機器内の水をすべて排水してください。
(36 ページ)
- ・排水完了後、給水してください。「運転前の準備」の手順で、準備作業を行ってください。
(11 ページ)

故障かな？ 修理を依頼される前に

こんなときは故障ではありません。

症 状	原 因
ヒートポンプユニットが運転 / 停止をくり返す	凍結予防運転をしているためです。 (33 ページ)
運転中、ヒートポンプユニットの熱交換器が白くなる	冬期運転中は熱交換器に霜が付くことがあります。 霜が多くなると自動的に霜取り運転します。
ヒートポンプユニットのファンが運転 / 停止をくり返す	熱交換器に付いた霜を取り除くため、自動的に霜取り運転を行っているためです。
逃し弁から水（湯）が出てくる	運転時は、タンクユニット内の水の温度が上昇して膨張し、その膨張分が逃し弁から排出されたものです。
お湯が白く濁ってみえる	水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくるためです。
深夜時間帯になっても、すぐ沸き上げを行わない	給水温度が高い場合や残湯量が多い場合は、深夜時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。 深夜時間帯が終了する時間に合わせて沸き上げを完了させます。 (ピークシフト機能)
深夜時間帯にヒートポンプユニットが動いていない	
沸上げ運転中にヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	運転中は熱交換器に空気中の湿度が結露し、水が出てくることもあるためです。
お湯から油が出る、お湯が臭い	はじめて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合があります。 しばらくすると消えます。
リモコンの時刻表示が「- - -」になる	停電したためです。 時刻合わせをしてください。(12 ページ)
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	●透明なガラスのコップに水を入れ、無色透明でしたら異常ではありません。 ●水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青くみえたり、浴槽や洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題はありません。 ●浴槽や洗面台はこまめに浴槽専用洗剤で掃除することにより、発色しにくくなります。
リモコンから音が出ない	設定が「消す」になっていませんか。 設定を変更してください。(31 ページ)
さし湯、たし湯、ぬるく運転ができない。	給湯使用中になっていませんか。 給湯の終了後ご使用ください。
給湯中、浴槽循環口から少量のお湯が出てくる。	配管内の空気の排出のため、約 1 L のお湯が出ます。

故障かな？ 修理を依頼される前に

こんなときは故障ではありません。

現 象	原 因	処 置
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	200V 漏電しゃ断器が「OFF」になっている	漏電しゃ断器を「ON」にしてください。 (11 ページ)
	停電している	停電が復帰するまで待ってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	給水止水栓が閉じている	給水止水栓を開く。
	断水している / 給水圧が低い	水道局へお問い合わせください。
	配管が凍結している	販売店へご連絡ください。
	停電している	停電が復帰するまで待ってください。
	減圧弁ストレーナにゴミが詰っている	販売店へご連絡ください。
お湯がぬるい お湯が足りない	給湯温度の設定が低い	給湯温度の設定を高くする。
	沸上げ運転時以外でも、逃し弁排水口から水（湯）が出ている	逃し弁の点検をする。 逃し弁が正常でもお湯が出る場合は、販売店へご連絡ください。
	タンク内にお湯がない	タンクの残湯表示を目安に貯湯してください。
浴そうのお湯が熱い	湯張り温度の設定が高い	湯張り温度の設定を低くしてください。 または、ぬるくをしてください。
	おいだき中	おいだきを中止してください。
浴そうのお湯がぬるい	湯張り温度の設定が低い	湯張り温度の設定を高くしてください。または、さし湯、おいだきをしてください。
浴そうのお湯が少ない	ふろの水位設定が低い	水位設定を高くしてください。
浴そうのお湯が多い	ふろの水位設定が多い	水位設定を低くしてください。
	浴そうに残り湯がある状態で湯張りをした	残り湯を排水してから湯張りをするようにしてください。
おいだきができない	湯張り中	湯張り動作が完了してから使用してください。
	断水復帰後で、配管内にエアーがたまっている	前カバーを開けて、ふろ加熱ポンプの水抜き栓からエアーを抜いてください。 (P11「運転前の準備」⑦)
	「残湯不足」「湯温不足」の文字が、点滅している。	湯量を確保してから使用してください。
給湯温度が変更できない	リモコンに優先権がない	シャワーの使用を止めて、台所リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。
お湯が設定温度にならない	蛇口からのお湯が極端に少ない場合	蛇口をもっと開いてください。
	給湯温度より給水温度が高い場合	もっと設定温度を上げてください。または、蛇口から2～3分お湯を出してください。
	貯湯量が、なくなっている。	湯量を確保してから使用してください。
リモコンの表示が暗くなる	節電モードになっている	操作すると、点灯します。(31 ページ)

故障かな？ エラー表示がでたら

台所リモコン
RCS-HD37DW-IP

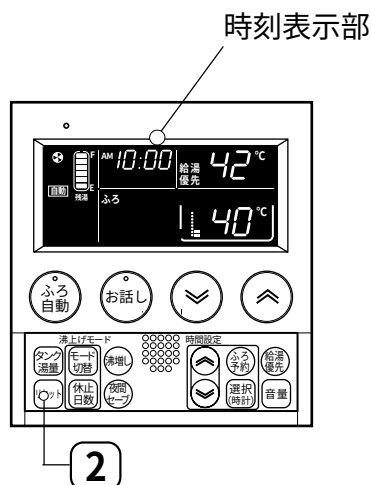
○機器に異常が発生したら、リモコンでお知らせします。

① 異常が発生したら、お知らせします。

<表示例>



RCS-HD37DW-IP



- ・時刻表示部にエラーコードが表示、点滅します。
- ・音（）ピピピピッ）で異常をお知らせします。
- ※台所リモコンとふろリモコンのどちらからもお知らせします。

② を押す。（台所リモコンのみ）



- ・エラーが解除され、時刻表示に戻ります。
- ・エラー中は、受付けるスイッチが制限されます。

③ 再度操作をする。

- ・再度エラーコードが表示し、運転できない場合は、故障の可能性があります。
- ・使用を中止して、エラー表示内容を控えていただき、お買上げの販売店（工事店）に点検・修理をご依頼ください。

お知らせ

表 示	
0 19 ~ 1 59	ヒートポンプ関係の故障
2 03 ~ 6 6 1	貯湯タンクユニット関係の故障

- 0 19 ~ 2 53 、 4 03 ~ 4 90 のエラー発生時は、タンク沸上げ動作を停止します。
- を押しても、エラーが解除できない場合がありますので、そのときは、安全のため、貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を OFF にしてください。（36 ページ）

その他 エコキュートの上手な使い方（「残湯不足」「湯温不足」が点滅したら）

エコキュートは 割安な深夜電力で沸上げた高温のお湯をタンクに貯めて、給湯やお風呂に使う貯湯式給湯機です。タンクのお湯には限りがありますので、上手にお湯をつくって、上手に使いましょう。使い方のポイントは3点です。

ポイント①： 沸上げ運転は「自動」モードにしましょう。

「自動」モードは、お湯の使用量に合わせてお湯を補充します。

ポイント②： お風呂の残り湯からの沸かし直しはやめましょう。

タンク内のお湯を多量に使用しますのでお湯切れの原因になります。

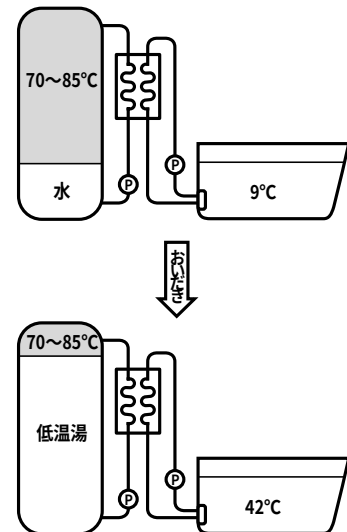
ポイント③： その日に沸上げたお湯は、なるべくその日に使いきりましょう。

ヒートポンプを効率良く運転でき、省電力になります。

残り湯から沸かし直しをした場合

沸かし直し（おいだき）のとき、お風呂の水とタンク内のお湯と熱交換し、温められてお風呂に戻ってきます。このとき、タンク内のお湯を多量に使用します。

残り湯からの沸かし直しやおいだきのくり返しを行うと、その後のおいだき、ふろ自動中の保温ができなくなることがあります。この時は、「残湯不足」の文字と表示と^{おいだき}あるいは^{ふろ自動}の点滅でお知らせします。（故障ではありません）



ふろ自動でお湯はりしないで点滅した時

- ① ^{ふろ自動}を押して、点滅を解除してください。
- ② 「深夜のみ」運転になっていませんか？「自動」に変更してください。
- ③ 沸上げが始まりますので、1～2時間後 ^{ふろ自動}を押してください。
- ④ 残湯ありの時、給湯、シャワーは使用できます。（温度を確認後、使用ください。）

ふろ自動でお湯はり後で点滅した、あるいは、おいだきで点滅した時

- ① ふろリモコンの^{さし湯}を押してください。約60°Cのお湯を浴槽アダプターから約20L注湯します。（60°C以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。）
- ② 残湯ありの時、給湯、シャワーは使用できます。（温度を確認後、使用ください。）

仕 様

その他

(1) システム仕様

型 式	SHP-TC37DW
名 称	自然冷媒ヒートポンプ給湯機
適用電力制度	季節別時間帯別電灯型、時間帯別電灯型（通電制御型）
通電制御方式	マイコン制御
種 類	屋外型
電源および周波数	単相 200V 50 / 60Hz 共用
最低使用環境温度	- 10℃
定格電流	6.6A/6.7A
定格消費電力	1.27kW/1.30kW
最大電流	16A

(2) ヒートポンプユニット仕様

型 式	SHP-C45D
使用冷媒（冷媒使用量）	R744 [CO ₂] (0.86Kg)
外形寸法	H690 × W840 × D290 mm（突起部除く）
製品質量	65kg
定格加熱能力 / 消費電力 ※1	4.5kW / 1.05kW
夏期加熱能力 / 消費電力 ※2	4.5kW / 0.95kW
冬期加熱能力 / 消費電力 ※3	4.5kW / 1.21kW
冬期高温加熱能力 / 消費電力 ※4	4.5kW / 1.44kW
定格 COP ※1	4.29
設計圧力（高 / 低）	14MPa / 8MPa
沸上げ温度	約 65 ～ 90℃ ※5
運転音	39dB（A）、夜間セーブ：37dB（A）
圧縮機	DC ロータリー 2 段圧縮
熱交換器（蒸発器）	強制空冷式
熱交換器（冷媒対水）	接触式
安全装置	過負荷保護装置、高圧スイッチ、温度過昇防止装置
凍結予防機能	自動凍結予防運転

※1：外気温(乾球/湿球)16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃

※2：外気温(乾球/湿球)25℃/21℃、水温24℃、沸上げ温度65℃

※3：外気温(乾球/湿球)7℃/4℃、水温9℃、沸上げ温度65℃

※4：外気温(乾球/湿球)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃

※5：沸上げ温度は外気温により自動設定(-5℃以下で沸上げ温度90℃)

(3) 貯湯タンクユニット仕様

型 式		SHP-T37DW
タンク容量		370L
最高使用圧力		190kPa
外形寸法		H1998 × W1050 × D435 mm（脚高さ：170mm）（突起部除く）
製品質量（満水時質量）		約 105kg（約 475kg）
凍結防止ヒーター消費電力		64W（冬期のみ）
追焚き熱交換方式		外部熱交換器式
配管内部部品		減圧弁、逃し弁、エアバント
配管 接続	給水・給湯接続	R3/4(20A オス)
	風呂循環接続	R1/2(15A オス)
	ユニット間接続	R1/2(15A オス)
安全装置		漏電遮断器

(4) 運転制御仕様

型 式		SHP-TC37DW
沸上げ制御		自動・連続・深夜のみ／沸増し
シャワー・給湯温度設定		Lo,33 ～ 50℃（1℃刻み）,60℃
風呂 制御	湯張り温度設定	35 ～ 48℃（1℃刻み）
	水位設定	8 段階
	自動保温運転	20 分毎／最長 4 時間
	追焚き時間	最長 90 分

※ 製品改良のため、予告なしに仕様の一部を変更することがあります。

その他 契約電力制度

契約電力制度

■本製品は、「時間帯別電灯／季節別時間帯別電灯」契約制度を採用しています。

この契約制度は、昼間時間帯と深夜時間帯など、時間帯に分けて電力料金を計算します。

- ・契約電力制度の深夜時間帯および安価な時間帯は地域により異なります。詳しい内容については、販売店または各電力会社にお問い合わせ下さい。



注意

すでに契約電力制度にあわせて設定されている場合は、変更しないでください。通常、据付け時に設定しています。適用電力制度があっていないと、思わぬ電気料金がかかることがあります。

契約電力制度	内 容
東北電力「やりくりナイト8」 東京電力「おトクなナイト8」 北陸電力「エルフナイト8」 中部電力「タイムプラン」 四国電力「電化Deナイト」 「得トクナイト」 関西・九州・沖縄電力 「時間帯別8時間」	0時 7時 23時 24時 深夜時間帯 昼間時間帯
中国電力「エコノミーナイト」	0時 8時 23時 24時 深夜時間帯 昼間時間帯
東北電力「やりくりナイト10」 東京電力「おトクなナイト10」 北陸電力「エルフナイト10」 九州電力「よかナイト10」	0時 8時 22時 24時 深夜時間帯 昼間時間帯
関西電力「はびeプラン」 「はびeタイム」 東京電力「電化上手」 沖縄電力「Eeらいふ」	0時 7時 10時 17時 23時 24時 深夜時間帯 朝晩リビングA 昼間時間帯 朝晩リビングB
中部電力「Eライフプラン」	0時 7時 9時 17時 23時 24時 深夜時間帯 朝晩リビングA 昼間時間帯 朝晩リビングB
中国電力「季節時間帯別 ファミリータイム」	0時 8時 10時 17時 23時 24時 深夜時間帯 朝晩リビングA 昼間時間帯 朝晩リビングB
北陸電力「エルフナイト10プラス」 九州電力「電化deナイト」	0時 8時 10時 17時 22時 24時 深夜時間帯 朝晩リビングA 昼間時間帯 朝晩リビングB

2005年4月1日現在

アフターサービス

保証書（別紙）について

お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ大切に保管してください。

保証期間はお買い上げの日より2年間です。
ただし、熱交換器およびコンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

- 保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、お買い上げの販売店、または、もよりの「修理ご相談窓口」にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修用性能部品の保有期間について

ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、10年です。

- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される場合

- 撤去、再設置工事は必ず専門業者に依頼してください。

定期点検（有料）

3～4年に1回の定期点検のおすすめ

- 本機は、年月の経過により構成部品が劣化します。ご使用条件や運転状況により性能に影響をおよぼし、機能をじゅうぶんに発揮できなくなることがありますので、3～4年に1回の定期点検をおすすめします。（点検費用など詳しいことは販売店にご相談ください）

定期点検の主な内容

据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認 ヒートポンプユニットの運転状態、システムの水漏れ確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認） 弁類（減圧弁、逃し弁）、貯湯循環ポンプ、ヒートポンプユニットなどの点検 および消耗部品の交換

消耗・劣化しやすい部品

「減圧弁」、「逃し弁」、「貯湯循環ポンプ」

アフターサービス

ご相談や修理は

修理や部品に関するご相談は、お買い上げの販売店、または別刷の「お客さまご相談窓口」までご連絡ください。

●故障修理を依頼されるときは

次の事項をご連絡ください

- ① 故障の状況
- ② 形式 (SHP-TC37DW)
- ③ 製造番号
- ④ お買い上げ年月日
- ⑤ おなまえ、おところ、電話番号

●お客さまメモ

アフターサービスのご連絡に便利です。

お買い上げ年月日	年	月	日
お買い上げ販売店			
電話 () -			
担 当			

総合相談窓口

受付時間 9:00 ~ 18:30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

- ◆北海道地区 札幌 ☎ (011) 290-1522
- ◆東北地区 仙台 ☎ (022) 714-6137
- ◆関東地区 東京 ☎ (03) 3815-1111
- ◆中部・北陸地区 名古屋 ☎ (052) 533-5245
- ◆近畿・四国地区 大阪 ☎ (06) 6994-9570
- ◆中国地区 広島 ☎ (082) 297-6067
- ◆九州・沖縄地区 福岡 ☎ (092) 263-7629

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機(株) お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX (06) 6994-9510

2. 夜間受付時間: 月曜日～金曜日 18:30 ~ 翌 9:00
土曜・日曜・祝日 17:30 ~ 翌 9:00

エコキュート専用ダイヤル
0120-364-910 (フリーダイヤル)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://www.sanyo.co.jp> をご覧ください。

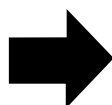
愛情点検



長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 設置場所がぬれている。
- お湯が早くなる。
- お湯の出が悪い。
- 時々漏電しや断器がはたらく。
- その他の異常・故障がある。



使用中止

故障や事故の防止のため必ず販売店、またはもよりの「修理ご相談窓口」に点検をご相談ください。

※1年に1回程度の定期点検をおすすめします。

三洋電機株式会社

HAカンパニー

住設システム統括ビジネスユニット

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

この商品は海外では使用できません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

734T0901NB